

平成26年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成27年8月

福祉保健部健康医療局健康政策課



## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等 .....	1頁
	(1) 指摘事項 .....	1頁
	(2) 監査意見 .....	1頁
	(3) 決算審査意見 .....	1頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況 .....	1頁
3	組織及び業務調べ .....	1頁
4	職員の定員、現員調べ .....	1頁
5	役付職員の調べ .....	1頁
6	主な事業に関する調べ .....	2頁
7	決算調書(総括表) .....	15頁
8	事業別実施状況調べ .....	16頁
9	予備費の充用調べ .....	31頁
10	繰越関係調べ .....	31頁
	(1) 継続費逋欠繰越調べ.....	31頁
	(2) 繰越明許費調べ.....	31頁
	(3) 事故繰越調べ.....	31頁
11	収入証紙取扱額調べ .....	31頁
12	収入事務処理状況調べ .....	32頁
	(1) 分担金及び負担金 .....	32頁
	(2) 使用料 .....	32頁
	(3) 手数料 .....	32頁
	(4) 財産収入 .....	32頁
	(5) 寄付金 .....	33頁
	(6) 諸収入 .....	33頁
	(7) 現金の取扱状況.....	33頁
13	税外収入未済額調べ .....	34頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ .....	34頁
15	税外収入不納欠損額調べ .....	34頁
16	債務負担行為の状況調べ .....	34頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ .....	35頁
	(1) 負担金 .....	35頁
	(2) 補助金 .....	36頁
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) .....	41頁
	(3) 交付金 .....	41頁
	(4) 委託料 .....	42頁
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) .....	48頁
18	工事請負費調べ .....	48頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの).....	48頁
19	財産に関する調べ .....	49頁
	(1) 公有財産 .....	49頁
	(2) 金券類の受払状況 .....	50頁
	(3) 基金 .....	50頁
	(4) 債権 .....	51頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ .....	52頁
	(1) 土地及び建物.....	52頁
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの).....	53頁
21	借受不動産明細調べ .....	53頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ.....	53頁
	(1) 職員住宅 .....	53頁
	(2) 職員駐車場 .....	53頁
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ .....	53頁
24	寄附物件の受納状況調べ .....	53頁
25	備品の処分状況調べ.....	53頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ .....	53頁
	(1)現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2)物品の照合	
27	貸付金等状況調べ .....	53頁
	(1) 総括表 .....	53頁
	(2) 償還状況 .....	53頁
○	意見、要望等.....	53頁



1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
健康政策課	がん・生活習慣病対策室	(1)がん対策に関すること (2)生活習慣病の対策に関すること (3)難病に関すること
	健康づくり文化創造担当	(4)健康増進対策に関すること (5)自死対策に関すること (6)栄養の改善及び指導に関すること
	感染症・新型インフルエンザ対策室	(7)新型インフルエンザ対策に関すること (8)感染症(結核を含む)その他疾病の予防に関すること (9)ハンセン病に関すること

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	27.4.1 現在	26.4.1 現在	
定員	10	10	9	9	0	0	19	19	
現員	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	
過不足(△)	2	2	△2	△2	0	0	0	0	※事務振替2
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	3	4	0	0	0	0	3	4	※一般事務3名

5 役付職員の調べ

(平成27年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
健康医療局長	藤井 秀樹	4	1	福祉保健部次長(1年10月) 医療政策監(3年1月)
課長	細川 淳	2	4	
がん・生活習慣病対策室長	村上 健一	2	4	
感染症・新型インフルエンザ対策室長	住田 剛彦	2	4	
課長補佐	盛田 聖一	0	4	
課長補佐	米田 裕一	1	4	
課長補佐	蔵内 康雄	1	4	
課長補佐	田中 丈士	1	4	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要																
<p>ココカラげんき鳥取県 推進事業</p> <p>決算額 9,403千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 160千円 一般財源 9,215千円 その他 28千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p> <p>○政策項目 Ⅲ暮らしに安心 ⑧-2 生活習慣病対策の推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県民一人ひとりが健康づくりの大切さを認識し、日常的に、地域全体で良い生活習慣を実践しようという機運を盛り上げ、世代を超えて受け継がれていく「健康づくり文化」の創造へ繋げる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="400 501 1485 1890"> <tr> <td data-bbox="400 501 520 1890">健康マイ レージの 推進</td> <td data-bbox="520 501 1485 1890"> <p>○鳥取県健康マイレージ支援事業</p> <p>(1) 職域の健康づくりの推進</p> <p>ア 健康経営マイレージ事業 社員の健康づくりに取り組んだ事業所に対しポイントを付与し、ポイントを多く集めたり優れた取組を行った事業所を広報・表彰する事業を協会けんぽ鳥取支部と連携して実施。 【事業所の参加状況(平成26年度末現在)】 423社(東部:172社、中部:124社、西部:127社)</p> <p>【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会社にて体重計や健康器具を設置し、昼休憩や帰宅前の時間に使うようにした。</li> <li>○エレベーターの2アップ3ダウン運動(昇り2階分と降り3階分の移動は階段利用)を実施</li> </ul> <p>イ 企業の健康経営を考えるトップセミナー 社員の健康管理の重要性について十分な理解を持つ事業所を増やしていくため、県内の事業所を対象とした研修会を開催。 【開催場所・時期・参加人数等】</p> <table border="1" data-bbox="683 1137 1449 1285"> <thead> <tr> <th>開催場所</th> <th>時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とりぎん文化会館</td> <td>10月10日(月)</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>米子コンベンションセンター</td> <td>10月11日(火)</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>倉吉未来中心</td> <td>10月12日(水)</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【セミナーの内容】 「健康づくりは人材づくり」～花王における「健康経営」への取組～ 講師：花王株式会社人材開発部門 前健康開発推進部長 兼花王健康保険組合前常務理事 豊澤敏明 氏</p> <p>(2) 地域の健康づくりの推進</p> <p>ア 鳥取県健康マイレージ支援事業補助金 住民の健康づくりに対する意識の高揚と実践を促すため、市町村が実施する健康マイレージ事業に要する経費の一部を補助した。 【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特定健診(検診)やがん検診の受診、ウォーキング大会など各種健康づくりイベントへの参加でポイント付与</li> <li>・新規事業：補助率1/2、上限200,000円</li> <li>・拡充事業：補助率1/2、上限200,000円</li> </ul> <p>【交付実績】 大山町(新規、102,000円)、琴浦町(拡充、59,000円)</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="400 1890 520 2110">普及啓発</td> <td data-bbox="520 1890 1485 2110"> <p>○「健康づくり文化」推進事業 健康づくりを自ら習慣的に行う「健康づくり文化」を県民に根付かせていくため、とっとり健康づくり大使(佐々木えるぞ氏)によるPR活動や、「とっとり健康家族ポータルサイト」による情報発信を行った。</p> </td> </tr> </table>	健康マイ レージの 推進	<p>○鳥取県健康マイレージ支援事業</p> <p>(1) 職域の健康づくりの推進</p> <p>ア 健康経営マイレージ事業 社員の健康づくりに取り組んだ事業所に対しポイントを付与し、ポイントを多く集めたり優れた取組を行った事業所を広報・表彰する事業を協会けんぽ鳥取支部と連携して実施。 【事業所の参加状況(平成26年度末現在)】 423社(東部:172社、中部:124社、西部:127社)</p> <p>【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会社にて体重計や健康器具を設置し、昼休憩や帰宅前の時間に使うようにした。</li> <li>○エレベーターの2アップ3ダウン運動(昇り2階分と降り3階分の移動は階段利用)を実施</li> </ul> <p>イ 企業の健康経営を考えるトップセミナー 社員の健康管理の重要性について十分な理解を持つ事業所を増やしていくため、県内の事業所を対象とした研修会を開催。 【開催場所・時期・参加人数等】</p> <table border="1" data-bbox="683 1137 1449 1285"> <thead> <tr> <th>開催場所</th> <th>時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とりぎん文化会館</td> <td>10月10日(月)</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>米子コンベンションセンター</td> <td>10月11日(火)</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>倉吉未来中心</td> <td>10月12日(水)</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【セミナーの内容】 「健康づくりは人材づくり」～花王における「健康経営」への取組～ 講師：花王株式会社人材開発部門 前健康開発推進部長 兼花王健康保険組合前常務理事 豊澤敏明 氏</p> <p>(2) 地域の健康づくりの推進</p> <p>ア 鳥取県健康マイレージ支援事業補助金 住民の健康づくりに対する意識の高揚と実践を促すため、市町村が実施する健康マイレージ事業に要する経費の一部を補助した。 【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特定健診(検診)やがん検診の受診、ウォーキング大会など各種健康づくりイベントへの参加でポイント付与</li> <li>・新規事業：補助率1/2、上限200,000円</li> <li>・拡充事業：補助率1/2、上限200,000円</li> </ul> <p>【交付実績】 大山町(新規、102,000円)、琴浦町(拡充、59,000円)</p>	開催場所	時期	参加人数	とりぎん文化会館	10月10日(月)	90人	米子コンベンションセンター	10月11日(火)	80人	倉吉未来中心	10月12日(水)	60人	普及啓発	<p>○「健康づくり文化」推進事業 健康づくりを自ら習慣的に行う「健康づくり文化」を県民に根付かせていくため、とっとり健康づくり大使(佐々木えるぞ氏)によるPR活動や、「とっとり健康家族ポータルサイト」による情報発信を行った。</p>
健康マイ レージの 推進	<p>○鳥取県健康マイレージ支援事業</p> <p>(1) 職域の健康づくりの推進</p> <p>ア 健康経営マイレージ事業 社員の健康づくりに取り組んだ事業所に対しポイントを付与し、ポイントを多く集めたり優れた取組を行った事業所を広報・表彰する事業を協会けんぽ鳥取支部と連携して実施。 【事業所の参加状況(平成26年度末現在)】 423社(東部:172社、中部:124社、西部:127社)</p> <p>【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○会社にて体重計や健康器具を設置し、昼休憩や帰宅前の時間に使うようにした。</li> <li>○エレベーターの2アップ3ダウン運動(昇り2階分と降り3階分の移動は階段利用)を実施</li> </ul> <p>イ 企業の健康経営を考えるトップセミナー 社員の健康管理の重要性について十分な理解を持つ事業所を増やしていくため、県内の事業所を対象とした研修会を開催。 【開催場所・時期・参加人数等】</p> <table border="1" data-bbox="683 1137 1449 1285"> <thead> <tr> <th>開催場所</th> <th>時期</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>とりぎん文化会館</td> <td>10月10日(月)</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>米子コンベンションセンター</td> <td>10月11日(火)</td> <td>80人</td> </tr> <tr> <td>倉吉未来中心</td> <td>10月12日(水)</td> <td>60人</td> </tr> </tbody> </table> <p>【セミナーの内容】 「健康づくりは人材づくり」～花王における「健康経営」への取組～ 講師：花王株式会社人材開発部門 前健康開発推進部長 兼花王健康保険組合前常務理事 豊澤敏明 氏</p> <p>(2) 地域の健康づくりの推進</p> <p>ア 鳥取県健康マイレージ支援事業補助金 住民の健康づくりに対する意識の高揚と実践を促すため、市町村が実施する健康マイレージ事業に要する経費の一部を補助した。 【取組例】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○特定健診(検診)やがん検診の受診、ウォーキング大会など各種健康づくりイベントへの参加でポイント付与</li> <li>・新規事業：補助率1/2、上限200,000円</li> <li>・拡充事業：補助率1/2、上限200,000円</li> </ul> <p>【交付実績】 大山町(新規、102,000円)、琴浦町(拡充、59,000円)</p>	開催場所	時期	参加人数	とりぎん文化会館	10月10日(月)	90人	米子コンベンションセンター	10月11日(火)	80人	倉吉未来中心	10月12日(水)	60人				
開催場所	時期	参加人数															
とりぎん文化会館	10月10日(月)	90人															
米子コンベンションセンター	10月11日(火)	80人															
倉吉未来中心	10月12日(水)	60人															
普及啓発	<p>○「健康づくり文化」推進事業 健康づくりを自ら習慣的に行う「健康づくり文化」を県民に根付かせていくため、とっとり健康づくり大使(佐々木えるぞ氏)によるPR活動や、「とっとり健康家族ポータルサイト」による情報発信を行った。</p>																

事業名	概要												
	<p>○健康づくり応援施設（団）支援事業  「運動」「食事」「禁煙」について積極的に取組を行っている施設、団体等を「健康づくり応援施設（団）」として認定し、その取組を広く情報発信し、県民の健康づくりに取り組める環境整備を推進した。</p> <p>【活動例】  市町の協力を得て、未認定の公的施設（公民館、役場など）を中心に働きかけを行った。</p> <p>【平成26年度末現在の状況】（単位：施設）</p> <table border="1" data-bbox="598 515 1228 627"> <thead> <tr> <th></th> <th>運動</th> <th>食事</th> <th>禁煙</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定施設</td> <td>37</td> <td>157</td> <td>1,670</td> </tr> <tr> <td>認定団体</td> <td>12</td> <td>1</td> <td>2</td> </tr> </tbody> </table> <p>※禁煙分野のうち敷地内禁煙の施設：485施設</p> <p>○禁煙推進事業  世界禁煙デー協賛事業の実施等（県機関一日禁煙デー他）</p> <p>○職員人件費（東・中・西部福祉保健局非常勤職員各1名）  健康づくり文化創造事業の普及啓発</p>		運動	食事	禁煙	認定施設	37	157	1,670	認定団体	12	1	2
	運動	食事	禁煙										
認定施設	37	157	1,670										
認定団体	12	1	2										
整備	<p>本県が定める「鳥取県健康づくり文化創造プラン（第二次）」に基づき、具体的な施策を検討・推進していくため、県民会議を開催した。（H27.2.5開催）</p> <p>■「鳥取県健康づくり文化創造プラン（第二次）」の概要</p> <p>目的：心と体が健康で元気に生活できる鳥取県をつくるため、県民一人ひとりに健康づくりが文化として根付き、健康寿命の延伸を目指す</p> <p>構成：（1）日常生活における生活習慣病の発生予防  （2）生活習慣病の早期発見と早期治療、重症化予防  （3）社会環境の整備（地域や職域で行う健康づくりのための環境整備）</p> <p>【主な構成団体】</p> <p>職 域：商工会連合会、連合鳥取等  専 門：健康運動指導士会、医師会等  学 識：鳥大、鳥取短大</p> <p>イ 平成26年度実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鳥取県健康マイレージ支援事業  職域の健康づくりの推進においては、働き盛り世代の大多数を被保険者とする協会けんぽ鳥取支部と「鳥取県民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定」を締結（平成26年5月12日締結）。健康経営マイレージ事業やトップセミナーの開催など、職域の健康づくり対策に協会けんぽ鳥取支部と連携して取り組んだ。  地域の健康づくりの推進においては、健康マイレージ事業に取り組んでいない市町村を訪問するなどし、補助金活用による新規事業実施を働きかけた。</li> <li>・「健康づくり文化」推進事業  健康づくり大使の派遣について、「健康づくり文化」が、できるだけ多くの県民への周知に繋がるよう、これまで同様、“人が集まる”イベントへの派遣に努めた。また、健康づくり大使が有効活用できるよう本県と関連する事業に健康づくり大使の派遣を行った。</li> <li>・健康づくり応援施設（団）支援事業  未認定の施設を訪問するなどし、認定施設（団）の増加に努めた。</li> </ul>												

事業名	概要
	<p>・健康づくり文化創造推進県民会議  「鳥取県健康づくり文化創造プラン（第二次）」が策定されてから約2年が経過し、目標達成に向けた進捗状況等について審議いただいた。</p> <p>【主な指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○食塩摂取量の減少</li> <li>○野菜の摂取量の増加</li> <li>○日常生活における1日の歩数</li> <li>○喫煙する者の割合</li> <li>○糖尿病予備群の割合</li> <li>○特定健康診査・特定保健指導の実施率の向上 等</li> </ul> <p>ウ 成果</p> <p>・鳥取県健康マイレージ支援事業  職域の健康づくりの推進においては、協会けんぽ鳥取支部と連携を図ったことで、働き盛り世代にポイントを絞った事業展開を行うことが可能になり、職域の健康づくりの推進が一步前進した。</p> <p>また、健康経営マイレージ事業、トップセミナーともに協会けんぽに加入する県内の8,500の事業所に参加募集をかけることができ、一定の参加事業所数、参加者数を得ることができた。</p> <p>地域の健康づくりの推進においては、新規実施市町村は1町にとどまったが、健康マイレージ事業に取り組んでいない市町村を訪問したことで、平成27年度以降の新規実施見込み市町村の発掘に繋がった。</p> <p>・「健康づくり文化」推進事業  協会けんぽ鳥取支部主催の健康保険委員研修会に健康づくり大使を派遣し、研修会の合間に健康体操を実施したことで、参加者からは、「手軽にできる運動が学べたほか、ちょうど良い息抜きとなり、研修会後半も集中して聞けた。」など、よい評価を得ることができた。</p> <p>・健康づくり応援施設（団）支援事業  健康づくり応援施設（団）が増加した。特に禁煙施設が、前年と比べ（延べ）153施設増加。</p> <p>・健康づくり文化創造推進県民会議  「鳥取県健康づくり文化創造プラン（第二次）」の目標値の達成状況が確認でき、今後必要となる課題等について整理することができた。</p> <p>エ 課題</p> <p>・「健康づくり文化」の創造は、一朝一夕に達成できるものではなく、県民一人ひとりの理解とそれに基づいた実践が必要である。具体的には、適度な運動とバランスの取れた適量の食事を意識した日々の健康づくりの習慣を身に付けて達成されるものであり、そのためには地道にはあるが、引き続き普及啓発を行っていき、「健康づくり文化」を県民の生活の中に浸透させていくことが必要である。</p> <p>・また、健康づくりの推進において、特にポイントとなる層は働き盛り世代であり、「鳥取県民の健康づくりの推進に向けた包括的連携に関する協定」を締結した協会けんぽ鳥取支部と更なる連携強化を行い、引き続き働き盛り世代の健康づくりを推進していく必要がある。</p>



事業名	概	要																
<p>ウォーキング立県 とっとり事業</p> <p>決算額 6,085千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 0千円 一般財源 6,085千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造</p> <p>○政策項目 Ⅲ 暮らしに安心 ⑧-2 生活習慣病対策の推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県民の運動習慣を定着させるため、誰でも手軽に取り組める運動としてウォーキングを普及させ、県民が日常的にウォーキングに取り組む「ウォーキング立県」を目指す。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>ケータイで健康づくりウォーキング推進事業</p> <p>ウォーキング立県19のまちを歩こう事業</p>	<p>鳥取県ケータイで健康づくりウォーキングシステム「とりっぼ(歩)」を効果的に活用し、更なるウォーキングの普及と日常的な運動習慣の定着を図った。</p> <p><b>【実施内容】</b></p> <p>(1) システム運営委託 記念品発送、利用者対応等の事務を「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会」に委託 (記念品の内容) ・記念バッジ(総歩行距離数が一定距離に達した者) ・認定証(年間歩行距離数が20位以内にランキングした者) ・特産品(月間歩行距離数10km以上を記録し抽選により当選した者(毎月6名))</p> <p>(2) システム保守管理委託 システムの保守管理をシステム構築業者に委託 ※とりっぼ(歩)の会員登録者数 : H26年度末で約1,000人</p> <p>県民がウォーキングに取り組むきっかけづくりとして、実行委員会が認定する県内のウォーキング大会に参加し、3ポイント又は5ポイント集め応募した者に認定証を進呈するとともに、年2回の締め切り日ごとに抽選で県産品を贈呈する取組を実施した。</p> <p><b>【実施概要】</b></p> <p>(1) 実施方法 関係団体代表者で構成する「ウォーキング立県19のまちを歩こう事業実行委員会」に委託して実施。(実行委員会は年2回開催。)</p> <p>(2) 実施期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日</p> <p>(3) 認定大会 80大会</p> <p>(4) パスポート・ポイントシールの配布 パスポート 約2,700部 ポイントシール 約3,400枚</p> <p>(5) 応募・抽選状況</p> <table border="1" data-bbox="802 1738 1434 1883"> <thead> <tr> <th></th> <th>3ポイント</th> <th>5ポイント</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一次締め切り(8月末)</td> <td>17(25)</td> <td>317(55)</td> <td>334(80)</td> </tr> <tr> <td>二次締め切り(2月末)</td> <td>19(25)</td> <td>170(55)</td> <td>189(80)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36(50)</td> <td>487(110)</td> <td>523(160)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※( )内は当選枠 ※当選枠を超えたものについては抽選を実施</p>		3ポイント	5ポイント	計	一次締め切り(8月末)	17(25)	317(55)	334(80)	二次締め切り(2月末)	19(25)	170(55)	189(80)	計	36(50)	487(110)	523(160)
	3ポイント	5ポイント	計															
一次締め切り(8月末)	17(25)	317(55)	334(80)															
二次締め切り(2月末)	19(25)	170(55)	189(80)															
計	36(50)	487(110)	523(160)															

事業名	概要		
	<table border="1" data-bbox="443 215 1469 678"> <tr> <td data-bbox="443 215 756 678">ウォーキング立県推進事業補助金</td> <td data-bbox="756 215 1469 678"> <p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会：補助率1/2、上限250,000円</li> <li>・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円</li> </ul> <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会（補助額計：1,451,000円） ノルディック・ウォークほうき（申請者：全日本ノルディックウォーク連盟鳥取県西部支部）など、計8件、</li> <li>・拡充大会（補助額計：73,000円） 八上姫ウォーキング大会（申請者：鳥取市南商工会） 計1件</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>イ 平成26年度実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし</p> <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケータイで健康づくりウォーキング推進事業 毎月、「とりっぼ（歩）」を使って10km以上歩いた方の中から抽選で6名の方に鳥取県の特産品が当たる取組や、市町村健康マイレージと連携した取組の実施により、毎月の利用者数が70人程度に増加した。 また、会員も徐々に増え、平成26年度中に1,000人に達した。</li> <li>・ウォーキング立県19のまちを歩こう事業 確実な事業実施、広報を行い、認定大会として登録のあった大会は、全部で80大会となり、平成25年度の74大会から増加した。 また、応募状況も平成25年度の311名から、523名へと増加した。</li> <li>・ウォーキング立県推進事業補助金 新規大会として本補助金を活用したものは8大会あり、新規ウォーキング大会の増加に繋がった。</li> </ul> <p>エ 課題</p> <p>ウォーキング大会におけるウォーキングの普及については、平成25年度に続き、平成26年度も県内のほぼ全ての市町村でウォーキング大会が開催されたほか、19のまちを歩こう事業が県民に広く周知されてきているなど、県民にウォーキング大会に参加してもらえる仕組みは整ってきている。</p> <p>しかしながら、日常生活におけるウォーキングの普及については、「とりっぼ（歩）」が平成27年度をもって終了することとなったため、平成28年度事業に向け、「とりっぼ（歩）」に代わり、日常生活でのウォーキングを推進していくための新たなツールや施策を検討していく必要がある。</p> <p>なお、検討に際しては、普段歩いていない人に歩いてもらう仕組みづくりが重要であり、アイデアを絞りながら検討していく必要がある。</p>	ウォーキング立県推進事業補助金	<p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会：補助率1/2、上限250,000円</li> <li>・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円</li> </ul> <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会（補助額計：1,451,000円） ノルディック・ウォークほうき（申請者：全日本ノルディックウォーク連盟鳥取県西部支部）など、計8件、</li> <li>・拡充大会（補助額計：73,000円） 八上姫ウォーキング大会（申請者：鳥取市南商工会） 計1件</li> </ul>
ウォーキング立県推進事業補助金	<p>ウォーキングしやすい環境づくりのため、ウォーキング大会を新規・拡充して開催する団体や市町村にウォーキング大会の開催経費を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会：補助率1/2、上限250,000円</li> <li>・拡充大会：補助率1/2、上限100,000円</li> </ul> <p>【交付実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規大会（補助額計：1,451,000円） ノルディック・ウォークほうき（申請者：全日本ノルディックウォーク連盟鳥取県西部支部）など、計8件、</li> <li>・拡充大会（補助額計：73,000円） 八上姫ウォーキング大会（申請者：鳥取市南商工会） 計1件</li> </ul>		

事業名	概	要						
<p>食育地域ネットワーク強化事業</p> <p>決算額 1,095千円 (財源内訳) 国庫支出金 39千円 一般財源 1,056千円</p> <p>○将来ビジョン V支え合う (4)「安心医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造 VI育む (2-4)家庭・地域の教育力を確立し、地域社会を支える「人財」を「地域循環型」教育の推進</p> <p>○政策項目 II人権、福祉、環境先進県チーム 020 メタボリック症候群防止対策、ガン診療体制の充実など、県民の健康を支える地域づくりを推進し、生活習慣病による死亡率の全国水準を目標とした減少へ努力</p> <p>III教育文化振興・子育て支援チーム 100 食農教育・食育など、食と健康等に関する学習機会の充実</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 県民一人ひとりが食の大切さを認識し、健全な食生活を実践する知恵と習慣を身につけるために、食育活動を末永く地域に根付かせていく(食育活動の地域への定着)。 食育活動が、今後も継続され充実していくよう、食育実践者同士のネットワークづくり、指導者の育成を行う(食育実践者同士のネットワーク強化、指導者育成)。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="432 589 1406 2103"> <tr> <td data-bbox="432 589 647 801">食育推進活動知事表彰</td> <td data-bbox="647 589 1406 801"> <p>食育活動のさらなる推進と県民の食育意識の高揚を図るため、特に地域の特性を活かし、積極的に取り組んでいる活動を知事が表彰した。 〔推薦件数〕 6件(団体) 〔表彰件数〕 2件(団体) 〔表彰式〕 27年3月9日(月) 県庁第4応接室</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 801 647 1272">幼児の心と体を育てるクッキング活動実践モデル事業</td> <td data-bbox="647 801 1406 1272"> <p>幼児主体の体験を重視した食育を推進するため、24年度に作成した「幼児の心と体を育むクッキング活動指導の手引き」を活用して指導者研修会を開催するとともに、保育園や幼稚園においてモデル事業を実施した。 〔指導者研修会(7回延べ参加者180名)〕 講師 キッズキッチン協会会長(坂本廣子氏) 県内実践者 等 講演「クッキング活動の心得・流れ」 「子どもの発達と食育」等 演習「活動準備の実際」「ロールプレー」 グループワーク・意見交換 〔モデル事業(5施設、7回、対象:幼児248名)〕 〔実践報告会(3回延べ参加者139名)〕</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="432 1272 647 2103">食育推進ネットワーク交流会・意見交換会</td> <td data-bbox="647 1272 1406 2103"> <p>様々な実践者によって主体的に行われている食育活動が、今後も継続され充実していくよう、食育実践者同士の情報共有、ネットワーク強化を図るため、より地域に近い圏域単位でネットワーク交流会、意見交換会を開催した。 〔ネットワーク交流会(延べ参加者132人)〕 6月14日(土)～22日(日) ・県民と食育活動団体との交流体験イベント ・もーもーカウィークラブ ほか5団体 10月25日(土)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・料理教室ひまわりの会 ほか10団体 ・講演「食育を通じて、地域力を高める取り組み」 12月5日(金)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・鳥取県立農業大学校 3月3日(火)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・賀露保育園 ほか2団体 ・講演「生きる力を育てる食育活動を広げよう」 3月5日(木)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・三朝町竹田地域協議会産業振興部 〔意見交換会〕 8月5日(火)、3月3日(火) ・圏域の特性を生かした効果的な食育実践のための意見交換</p> </td> </tr> </table>	食育推進活動知事表彰	<p>食育活動のさらなる推進と県民の食育意識の高揚を図るため、特に地域の特性を活かし、積極的に取り組んでいる活動を知事が表彰した。 〔推薦件数〕 6件(団体) 〔表彰件数〕 2件(団体) 〔表彰式〕 27年3月9日(月) 県庁第4応接室</p>	幼児の心と体を育てるクッキング活動実践モデル事業	<p>幼児主体の体験を重視した食育を推進するため、24年度に作成した「幼児の心と体を育むクッキング活動指導の手引き」を活用して指導者研修会を開催するとともに、保育園や幼稚園においてモデル事業を実施した。 〔指導者研修会(7回延べ参加者180名)〕 講師 キッズキッチン協会会長(坂本廣子氏) 県内実践者 等 講演「クッキング活動の心得・流れ」 「子どもの発達と食育」等 演習「活動準備の実際」「ロールプレー」 グループワーク・意見交換 〔モデル事業(5施設、7回、対象:幼児248名)〕 〔実践報告会(3回延べ参加者139名)〕</p>	食育推進ネットワーク交流会・意見交換会	<p>様々な実践者によって主体的に行われている食育活動が、今後も継続され充実していくよう、食育実践者同士の情報共有、ネットワーク強化を図るため、より地域に近い圏域単位でネットワーク交流会、意見交換会を開催した。 〔ネットワーク交流会(延べ参加者132人)〕 6月14日(土)～22日(日) ・県民と食育活動団体との交流体験イベント ・もーもーカウィークラブ ほか5団体 10月25日(土)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・料理教室ひまわりの会 ほか10団体 ・講演「食育を通じて、地域力を高める取り組み」 12月5日(金)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・鳥取県立農業大学校 3月3日(火)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・賀露保育園 ほか2団体 ・講演「生きる力を育てる食育活動を広げよう」 3月5日(木)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・三朝町竹田地域協議会産業振興部 〔意見交換会〕 8月5日(火)、3月3日(火) ・圏域の特性を生かした効果的な食育実践のための意見交換</p>	
食育推進活動知事表彰	<p>食育活動のさらなる推進と県民の食育意識の高揚を図るため、特に地域の特性を活かし、積極的に取り組んでいる活動を知事が表彰した。 〔推薦件数〕 6件(団体) 〔表彰件数〕 2件(団体) 〔表彰式〕 27年3月9日(月) 県庁第4応接室</p>							
幼児の心と体を育てるクッキング活動実践モデル事業	<p>幼児主体の体験を重視した食育を推進するため、24年度に作成した「幼児の心と体を育むクッキング活動指導の手引き」を活用して指導者研修会を開催するとともに、保育園や幼稚園においてモデル事業を実施した。 〔指導者研修会(7回延べ参加者180名)〕 講師 キッズキッチン協会会長(坂本廣子氏) 県内実践者 等 講演「クッキング活動の心得・流れ」 「子どもの発達と食育」等 演習「活動準備の実際」「ロールプレー」 グループワーク・意見交換 〔モデル事業(5施設、7回、対象:幼児248名)〕 〔実践報告会(3回延べ参加者139名)〕</p>							
食育推進ネットワーク交流会・意見交換会	<p>様々な実践者によって主体的に行われている食育活動が、今後も継続され充実していくよう、食育実践者同士の情報共有、ネットワーク強化を図るため、より地域に近い圏域単位でネットワーク交流会、意見交換会を開催した。 〔ネットワーク交流会(延べ参加者132人)〕 6月14日(土)～22日(日) ・県民と食育活動団体との交流体験イベント ・もーもーカウィークラブ ほか5団体 10月25日(土)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・料理教室ひまわりの会 ほか10団体 ・講演「食育を通じて、地域力を高める取り組み」 12月5日(金)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・鳥取県立農業大学校 3月3日(火)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・賀露保育園 ほか2団体 ・講演「生きる力を育てる食育活動を広げよう」 3月5日(木)活動事例の発表・紹介・意見交換 ・三朝町竹田地域協議会産業振興部 〔意見交換会〕 8月5日(火)、3月3日(火) ・圏域の特性を生かした効果的な食育実践のための意見交換</p>							

事業名	概要		
	<table border="1" data-bbox="432 219 1422 595"> <tr> <td data-bbox="432 219 655 595">健康を支える食文化推進事業</td> <td data-bbox="655 219 1422 595"> <p>食育に関わる関係機関の協力を得て、健康を支える食文化専門会議を開催した。</p> <p>〔開催日〕 平成27年1月26日(月)</p> <p>〔構成団体〕 公益社団法人鳥取県栄養士会、鳥取県農業協同組合中央会、鳥取県子ども育み協会 ほか9団体</p> <p>〔議題〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のみやこととり～食育プラン～目標値の進捗について</li> <li>・食育推進に係る県及び関係機関の取組について</li> </ul> </td> </tr> </table> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>平成25年3月に作成した「食のみやこととり～食育プラン～(第二次計画、平成29年度まで)」では、今後の鳥取県における食育として、「豊かな人間性を育む食育～『栽培・料理・共食』の実践～」、「食のみやこである鳥取県の特性を生かした食育」を基本指針として取り組むこととした。</p> <p>事業実施に当たっては、この2つの指針を基本として、県民自らの食育実践に繋がる食育活動が地域で定着するよう、指導者育成及びネットワーク強化に努めた。</p> <p>ウ 成果</p> <p>○食育推進活動知事表彰</p> <p>受賞団体からは、今後の活動の励みになった、さらに活動がんばりたいという声があり、活動の継続や充実が期待できる。</p> <p>推薦候補の選定を自薦他薦を問わず公募としたことで、地域で地道に取り組まれている活動の掘り起こしができた。</p> <p>○幼児の心と体を育てるクッキング活動実践モデル事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所における継続実施に向けて、市町の主体的な取組に繋がった。</li> <li>市町と共催で研修会やモデル事業を実施したところ、市町の単独事業として活動を見据えた企画・実施ができた。</li> <li>・幼児の体験型食育を実践する上での心構え、指導のポイントを指導者が理解できた。</li> </ul> <p>参考：研修会等参加者の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子ども達が退屈しない為の方法に関心した。</li> <li>・子どもの興味を引きつつ分かりやすく伝えるには事前の練習が必要。ロールプレイングは指導者の養成に効果的だと思った。</li> <li>・子どもの体験を奪わないように子どもを主体としてやっていきたい。</li> <li>・子どもの声の引き出し方、声のかけ方、支援の仕方、わかりやすいデモンストレーションなど勉強になった。</li> </ul> <p>○食育推進ネットワーク交流会</p> <p>交流会参加者からは、「多くの気付きをもらえ、今後の活動に活かしたい」「発表された取組は知らないものばかりだったので引き続き地域の取組を紹介してほしい」との感想が聞かれた。</p> <p>今後、交流会での学びや気付きが地域における食育活動の充実につながることを期待できるとともに、引き続き食育活動団体の交流会を持ちたい。</p> <p>エ 課題</p> <p>県内の食育実践団体からは、活動事例の紹介、情報交換会や研修会の開催等を望む声があり、これらの地域の要請に応え、県内の食育活動の継続を支援するためにも、今後も継続して関係者の取組の支援を行う必要がある。</p>	健康を支える食文化推進事業	<p>食育に関わる関係機関の協力を得て、健康を支える食文化専門会議を開催した。</p> <p>〔開催日〕 平成27年1月26日(月)</p> <p>〔構成団体〕 公益社団法人鳥取県栄養士会、鳥取県農業協同組合中央会、鳥取県子ども育み協会 ほか9団体</p> <p>〔議題〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のみやこととり～食育プラン～目標値の進捗について</li> <li>・食育推進に係る県及び関係機関の取組について</li> </ul>
健康を支える食文化推進事業	<p>食育に関わる関係機関の協力を得て、健康を支える食文化専門会議を開催した。</p> <p>〔開催日〕 平成27年1月26日(月)</p> <p>〔構成団体〕 公益社団法人鳥取県栄養士会、鳥取県農業協同組合中央会、鳥取県子ども育み協会 ほか9団体</p> <p>〔議題〕</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食のみやこととり～食育プラン～目標値の進捗について</li> <li>・食育推進に係る県及び関係機関の取組について</li> </ul>		

事業名	概要	要														
歯と口腔の健康づくり推進事業  決算額 8,542千円 (財源内訳) 一般財源 8,542千円  ○将来ビジョン (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造  ○政策項目 III 暮らしに安心 ⑧-2 生活習慣病対策の推進	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 鳥取県8020運動の目標達成に向けて、各ライフステージに応じた歯科保健対策の推進を図っている。平成25年12月にむし歯や歯周病等歯科疾患有病率の一層の低下を図り、県民の生涯にわたる健康の保持増進に寄与することを目的とした「鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例」が成立。総合的な歯科保健施策が展開されるように歯科団体、行政、県民が協働して実施していく必要があり、歯科保健に対する関心、気運を高めるため条例制定記念フォーラムを開催した。  (イ) 事業の実施状況 ○「鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例」制定記念フォーラムの開催 ・日時：平成26年11月29日(土) 12:00~16:00 ・場所：とりぎん文化会館(梨花ホール、フリースペース) ・来場者数：約1,500人 ・内容 <table border="1" data-bbox="411 801 1433 1281"> <tr> <td>各種コンクール表彰式</td> <td>親子・高齢者のコンクール 小学校6年生よい歯のコンクール 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 歯・口の健康啓発標語コンクール ハッピースマイルフォトコンテスト</td> </tr> <tr> <td>基調講演</td> <td>演題：「がばいばあちゃん健口講演会」 講師：島田 洋七氏</td> </tr> <tr> <td>イベントショー</td> <td>それいけ！アンパンマンショー「虫歯はいやだ」</td> </tr> <tr> <td>ミニコンサート</td> <td>小児科医Dr.yubi氏、畑本鮎美歯科衛生士</td> </tr> <tr> <td>歯科体験コーナー</td> <td>歯科健診、だ液検査、口腔内写真、歯磨き指導、フッ化物塗布・洗口、口腔がん検診等</td> </tr> <tr> <td>展示</td> <td>コンクール入選作品、災害時歯科診療車展示</td> </tr> <tr> <td>広報活動</td> <td>啓発チラシ等の配布</td> </tr> </table> イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。  ウ 成果 ・歯と口腔の健康づくりを通じて、県民が生涯にわたり健やかで質の高い生活が過ごせるために、子どもから成人、高齢者と幅広い年齢層の来場者があり、歯科保健の関心へつなげることができた。また、啓発リーフレット等を配布することで、歯科保健の正しい知識の普及が効率よく行えた。 ・体験コーナーでは、歯科検診、口腔がん検診を実施し、本県の重点事項の一つである歯科疾患の早期発見のための歯科健診受診率向上のきっかけとなった。フッ化物洗口の体験では、アンケート調査を実施するなど今後の事業推進に役立った。実施内容も盛りたくさんのメニューではあったが、各コーナーに行列ができるくらいの反響があり、多くの県民の方々へ効果的なPRとなった。 ・広報物、開催PRチラシへも条例制定等の内容を掲載し配布したことで来場者以外の方へも多数周知することができた。  エ 課題 ・一時的なイベントで終わるのでなく、継続して県民自らが実践できることが大切であり、地域全体で取り組む環境づくりや県民一人ひとりが健康を予防し、維持することのできる支援を行っていく必要がある。 ・当フォーラムを契機に各ライフステージの課題対策に向けて、継続して事業展開していくことが必要である。	各種コンクール表彰式	親子・高齢者のコンクール 小学校6年生よい歯のコンクール 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 歯・口の健康啓発標語コンクール ハッピースマイルフォトコンテスト	基調講演	演題：「がばいばあちゃん健口講演会」 講師：島田 洋七氏	イベントショー	それいけ！アンパンマンショー「虫歯はいやだ」	ミニコンサート	小児科医Dr.yubi氏、畑本鮎美歯科衛生士	歯科体験コーナー	歯科健診、だ液検査、口腔内写真、歯磨き指導、フッ化物塗布・洗口、口腔がん検診等	展示	コンクール入選作品、災害時歯科診療車展示	広報活動	啓発チラシ等の配布	
各種コンクール表彰式	親子・高齢者のコンクール 小学校6年生よい歯のコンクール 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール 歯・口の健康啓発標語コンクール ハッピースマイルフォトコンテスト															
基調講演	演題：「がばいばあちゃん健口講演会」 講師：島田 洋七氏															
イベントショー	それいけ！アンパンマンショー「虫歯はいやだ」															
ミニコンサート	小児科医Dr.yubi氏、畑本鮎美歯科衛生士															
歯科体験コーナー	歯科健診、だ液検査、口腔内写真、歯磨き指導、フッ化物塗布・洗口、口腔がん検診等															
展示	コンクール入選作品、災害時歯科診療車展示															
広報活動	啓発チラシ等の配布															

事業名	概	要																																	
<b>がん対策推進事業</b> 決算額 103,664千円 (財源内訳) 国庫支出金 50,200千円 一般財源 53,424千円 その他 40千円 ○将来ビジョン V支え合う (4)「あんしん医療体制」構築と「健康づくり文化」の創造 ○政策項目 III 暮らしに安心	<b>1 がん診療拠点病院機能強化事業</b> <b>ア 目的及び事業の実施状況</b> <b>(ア) 目的</b> がん診療の中心的役割を担う「地域がん診療連携拠点病院」に補助金を交付し、質の高いがん医療の提供体制を構築するとともに、地域のがん診療連携を促進する。 <b>(イ) 事業の実施状況</b> (単位：円) <table border="1"> <thead> <tr> <th>医療機関名</th> <th>事業費</th> <th>補助金額</th> <th>補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立中央病院</td> <td>21,884,000</td> <td>21,884,000</td> <td rowspan="4">10/10 (国1/2, 県1/2)</td> </tr> <tr> <td>県立厚生病院</td> <td>9,179,167</td> <td>9,179,000</td> </tr> <tr> <td>鳥取市立病院</td> <td>18,952,318</td> <td>18,952,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>50,015,485</td> <td>50,015,000</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>県立中央病院</th> <th>県立厚生病院</th> <th>鳥取市立病院</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>がん医療従事者研修事業</td> <td>・緩和ケア研修 27人 ・がん診療研修 4回 延べ376人</td> <td>・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 7回 延べ 530人</td> <td>・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 9回 延べ467人</td> </tr> <tr> <td>院内がん登録促進事業</td> <td>・登録件数 873件</td> <td>・登録件数 514件</td> <td>・登録件数 665件</td> </tr> <tr> <td>がん相談支援事業</td> <td>・相談件数 電話 1,643件 面談 3,143件 ・アウトプット紹介 32件</td> <td>・相談件数 電話 552件 面談 1,542件 ・アウトプット紹介 11件</td> <td>・相談件数 電話 306件 面談 698件 ・アウトプット紹介 25件</td> </tr> </tbody> </table> (※院内がん登録：がん診療連携拠点病院等のがん診療の情報を登録するもの。) <b>イ</b> 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。 <b>ウ</b> 成果 がん医療に従事する医師等の資質向上のための研修をはじめ、がん治療における正確なデータを把握するための院内がん登録等、がん診療拠点病院としての機能を強化した。 <b>エ</b> 課題 各医療圏のがん診療の拠点として、その他医療機関との連携を図り、緩和ケアを含めたさらなるがん医療の推進を図る必要がある。	医療機関名	事業費	補助金額	補助率	県立中央病院	21,884,000	21,884,000	10/10 (国1/2, 県1/2)	県立厚生病院	9,179,167	9,179,000	鳥取市立病院	18,952,318	18,952,000	計	50,015,485	50,015,000	区分	県立中央病院	県立厚生病院	鳥取市立病院	がん医療従事者研修事業	・緩和ケア研修 27人 ・がん診療研修 4回 延べ376人	・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 7回 延べ 530人	・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 9回 延べ467人	院内がん登録促進事業	・登録件数 873件	・登録件数 514件	・登録件数 665件	がん相談支援事業	・相談件数 電話 1,643件 面談 3,143件 ・アウトプット紹介 32件	・相談件数 電話 552件 面談 1,542件 ・アウトプット紹介 11件	・相談件数 電話 306件 面談 698件 ・アウトプット紹介 25件	
医療機関名	事業費	補助金額	補助率																																
県立中央病院	21,884,000	21,884,000	10/10 (国1/2, 県1/2)																																
県立厚生病院	9,179,167	9,179,000																																	
鳥取市立病院	18,952,318	18,952,000																																	
計	50,015,485	50,015,000																																	
区分	県立中央病院	県立厚生病院	鳥取市立病院																																
がん医療従事者研修事業	・緩和ケア研修 27人 ・がん診療研修 4回 延べ376人	・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 7回 延べ 530人	・緩和ケア研修 12人 ・がん診療研修 9回 延べ467人																																
院内がん登録促進事業	・登録件数 873件	・登録件数 514件	・登録件数 665件																																
がん相談支援事業	・相談件数 電話 1,643件 面談 3,143件 ・アウトプット紹介 32件	・相談件数 電話 552件 面談 1,542件 ・アウトプット紹介 11件	・相談件数 電話 306件 面談 698件 ・アウトプット紹介 25件																																
	<b>2 鳥取県がん対策推進県民会議</b> 平成22年6月に鳥取県がん対策推進条例の制定を契機に、がん対策の推進及び充実に取り組む推進母体として当該県民会議が設置されたもの。 [委員] 鳥取県医師会、鳥取大学医学部、がん診療連携拠点病院、緩和ケア関連医療機関、看護協会、診療放射線技師会、がん相談支援、患者会、対がん協会県支部、報道機関、学校教育関係、市町村の代表者 計27名 [設置] 平成22年10月 <b>ア 目的及び事業の実施状況</b> <b>(ア) 目的</b> 総合的ながん対策の推進及び充実に取り組む推進母体として、本県のがんに係る現状、課題及び対策について協議するとともに、がん検診受診啓発を始め、がん対策を推進する県民運動に取り組む。 <b>(イ) 事業の実施状況</b> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>第1回</th> <th>第2回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>平成26年6月3日(火)</td> <td>平成27年2月12日(木)</td> </tr> <tr> <td>場所</td> <td>とりぎん文化会館(第3会議室)</td> <td>とりぎん文化会館(第3会議室)</td> </tr> <tr> <td>議事</td> <td>           ・がん登録等の推進に関する法律の概要            ・ほか報告事項2件            ・がん対策に関する意見交換            (がん登録：がん罹患した患者の情報や治療の情報を登録し、分析等に活用するためのデータベース。         </td> <td>           ・本県におけるがん対策の目標            ・平成26年度に新たに取り組んだがん対策            ・平成27年度当初予算におけるがん対策関連事業         </td> </tr> </tbody> </table>		第1回	第2回	開催日	平成26年6月3日(火)	平成27年2月12日(木)	場所	とりぎん文化会館(第3会議室)	とりぎん文化会館(第3会議室)	議事	・がん登録等の推進に関する法律の概要 ・ほか報告事項2件 ・がん対策に関する意見交換 (がん登録：がん罹患した患者の情報や治療の情報を登録し、分析等に活用するためのデータベース。	・本県におけるがん対策の目標 ・平成26年度に新たに取り組んだがん対策 ・平成27年度当初予算におけるがん対策関連事業																						
	第1回	第2回																																	
開催日	平成26年6月3日(火)	平成27年2月12日(木)																																	
場所	とりぎん文化会館(第3会議室)	とりぎん文化会館(第3会議室)																																	
議事	・がん登録等の推進に関する法律の概要 ・ほか報告事項2件 ・がん対策に関する意見交換 (がん登録：がん罹患した患者の情報や治療の情報を登録し、分析等に活用するためのデータベース。	・本県におけるがん対策の目標 ・平成26年度に新たに取り組んだがん対策 ・平成27年度当初予算におけるがん対策関連事業																																	

事業名	概	要
	<p>イ. 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果 本県のがん対策の関係機関が一同に会し、本県のがんの現状について共通認識を持つとともに、県をはじめ各関係機関が取り組むべき課題について意見交換を行うことで、がん検診受診率を向上させる新たな取り組み等につながっている。</p> <p>エ 課題 委員の出席率も高く、検診、医療、啓発等に関する様々な意見や提言も積極的に出されており、特に課題はないと考えている。</p> <p>3 がん検診受診率向上プロジェクト2014</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成25年4月に策定した「第2次鳥取県がん対策推進計画」において引き続き目標として定めた、がん検診受診率50%達成を実現させるため、受診しやすい体制と正しい知識の普及に取り組む。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p>	<p>大腸がん検診特別推進事業 大腸がん検診キットを郵送等で送付することにより検診受診手続きの簡便化を図り、大腸がんに関する正しい知識の普及と受診率の向上を図る。 補助市町村数：6 補助率：1/2 (単県)</p> <p>休日がん検診支援事業 県民が休日にごがん検診を受診できる機会を増やすため、市町村が休日にごがん検診車を使用する場合に必要な検診車休日割増費用の一部を支援した。 補助市町村数：17 補助検診車数：159 (延べ台数) 補助率：2/3 (国1/3, 県1/3) がん検診車1日1台あたり 50,000円</p> <p>がん検診推進企業アクション がん対策の推進に協力していただける企業をパートナー企業として認定し、企業と連携してがん対策の推進に取り組んだ。(平成23年11月開始) 認定企業数 東部 中部 西部 合計 (H26年度末現在) 170 231 219 620</p> <p>出張がん予防教室 がん予防は子どもの頃からがんに対する正しい知識と正しい生活習慣を身につけることが大切であり、また働き世代に対しても職場などを通じ、たばこの害や検診の重要性について理解を深めて頂くことが重要。学校や事業所に出張がん予防教室を展開するため、講師(医師)を派遣した。 ○教材作成 マンガを使用した小・中学生用教材を作製 ○教室実績 ・学校関係・・・15校 ・事業所関係・・・35事業所</p> <p>がん検診受診率向上総合啓発事業 がん検診キャンペーン月間である10月に、さまざまな媒体による一体的ながん検診受診率向上啓発を行った。 ■テレビ・ラジオCM ・独自CMを民放TV3局、ケーブルTV4局、ラジオ民放2局で放送。 ■トイレットペーパーによる啓発 ・本県独自のがん検診啓発トイレットペーパーを製作(6,000個) (配付先：県庁、県総合事務所、空港、駅、図書館など) ■新聞広告 平成26年9月3日、10月2日付日本海新聞に検診啓発広告(全5段) ■ポスター 全700枚を公共施設、医療機関等に掲示</p>

事業名	概	要
	<p>地域でがんを考 える協議会</p>	<p>県福祉保健局が中心となり、各地区医師会、医療関係者、市町村、企業等と連携し、地域に密着したがん対策の推進について協議を行った。</p> <p>東部＝東部圏域がん対策推進会議 平成27年2月19日開催</p> <p>中部＝中部圏域がん対策推進会議 平成26年5月29日、平成27年2月27日開催</p> <p>西部＝西部圏域がん対策推進会議 平成27年2月12日開催</p>
		<p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ・特定の部位にスポットを当ててPRを行うなど、県民へより広報効果がでるよう努めた。</p> <p>ウ 成果 ・福祉保健局が中心となった圏域ごとの推進体制が定着し、地域の実情に応じた取り組みが図られた。</p> <p>エ 課題 がん検診の受診者は増加傾向にあるものの、受診率は25～30%の実績となっており、新たな手法を用いたがん検診受診率向上策が必要である。</p> <p>4 禁煙治療費助成事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 喫煙年数が短く、保険適用要件を満たさない方（主に若年層）に対して、保険適用相当額を助成することで、禁煙に取り組もうとする県民を支援する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 ニコチン依存症管理料届出受理医療機関において、保険適用となる禁煙治療に準じた治療を実施し、禁煙に成功した旨の医師の証明を付して申請を行った場合に、保険適用相当額を助成。</p> <p>申請実績 6件（バレニクリン治療4件、ニコチンパッチ治療2件）</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善に取り組んだ点 助成要件の緩和を行ったほか、治療中でも助成金を支払えるようにするなど、より利用しやすい制度へ改正した。</p> <p>ウ 成果 本県独自の禁煙治療制度として禁煙につながっている例もある。</p> <p>エ 課題 市町村、教育委員会などの協力のもと、制度の広報に努め、申請件数の増加を図る。</p> <p>5 がん専門医療従事者育成支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん診療連携拠点病院が、医師以外のがん専門医療従事者を育成する際に必要となる費用の一部を負担することにより、がん医療の質の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 拠点病院が、がん専門医療従事者を研修に派遣するのに必要な経費（受講料、旅費、宿泊費等）を負担した。</p> <p>a 研修者数 7名（看護師1名、薬剤師4名、放射線技師2名）</p> <p>b 研修内容 乳がん看護認定看護師（1名）、がん薬物療法認定薬剤師（1名）、がん専門薬剤師（2名）、研修認定薬剤師（1名）、放射線治療専門放射線技師（2名）</p>



事業名	概要	要
	<p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果 専門医療従事者を育成することで、がん医療の質の向上につながった。</p> <p>エ 課題 前年度に比べ制度利用者が減少した。</p> <p>6 がん専門医資格取得支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内病院が、医師の専門医等の資格取得の際に必要な費用の一部を負担することにより、がん医療の質の向上を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 県内病院が、医師の専門医等の新規資格を取得するのに必要な経費（受験料、旅費）を負担した。</p> <p>a 取得者数 18名</p> <p>b 取得資格内容 がん治療認定医（4名）、総合内科専門医（6名）、検診マングラフィ読影認定医（1名）、小児科専門医（1名）、外科専門医（1名）、血液専門医（1名）、肝臓専門医（1名）、皮膚科専門医（1名）、日本内視鏡外科学会（消化器・一般外科領域）技術認定取得者（1名）、放射線診断専門医（1名）</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果 県内のがん医療に係る各種専門医の確保、配置が促進した。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> <p>7 小児がん対策推進事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がんになった子供や、子供のいるがん患者・家族に対する心理社会的支援の充実を図る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 医療従事者等を対象に研修会を開催。 日時：平成26年12月13日 場所：米子コンベンションセンター（米子市） 内容：松平千佳氏（静岡県立大学HPS（ホスピタル・プレイス・シヤリスト）養成責任者）による小児がん患者への支援の講演 ほか 対象者：医師、看護師、がん相談員等 受講者7名</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 参加者の意見を踏まえ、病気を持つ子どもの苦痛やストレス等を遊びの力を用いて医療に結びつける専門職HPSの活動内容等を紹介することができた。</p> <p>ウ 成果 小児がん患者への支援だけでなく、親ががんになった時の子供の心のケアなどを中心に、がん患者本人のみならず、家族の支援の必要性について、がん医療に関わる医療従事者に認識してもらうことができた。</p> <p>エ 課題 特になし。</p>	

事業名	概要						
	<p>8 院内がん登録拡大支援事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 県内全体のがん医療の実態把握を行うため、がん診療連携拠点病院以外のがん診療を行う主な県内の病院へ院内がん登録の拡大を図り、体制整備経費を補助するとともに、併せて、「鳥取県院内がん登録情報センター」を設置し、県全体のがん医療の実態把握及び情報発信を強化する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 院内がん登録を実施する新たな病院 5病院 院内がん登録情報センター 鳥取大学医学部附属病院に委託 従事者研修会 開催 1回</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 評価・分析した院内がん登録の統計データを、ホームページにより情報発信した。</p> <p>ウ 成果 県内全体のがん治療の約9割を実態把握できる体制が整った。</p> <p>エ 課題 特になし。</p> <p>9 がん医療対策推進検討事業</p> <p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 がん医療の質の向上及びがん死亡率の高い要因等について、より詳細な実態把握と有効ながん対策を探る。</p> <p>(イ) 事業の実施状況 25年度に採択した次の2事業について、継続事業として実施。</p> <table border="1" data-bbox="464 1249 1481 1451"> <thead> <tr> <th>項目名</th> <th>研究者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 腹部エコー・腫瘍マーカーによる直接的肝がん検診の有用性についての検討</td> <td>村脇 義和 (鳥取大学医学部教授)</td> </tr> <tr> <td>② 鳥取県の中小企業従業員と家族のがん検診受診率向上対策</td> <td>尾崎 米厚 (鳥取大学医学部教授)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 事業採択に当たっては外部委員等による審査会を開催して決定。</p> <p>イ 平成26年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 特になし。</p> <p>ウ 成果 本県のがん対策を考える上での基礎資料が得られた。</p> <p>エ 課題 特になし。</p>	項目名	研究者	① 腹部エコー・腫瘍マーカーによる直接的肝がん検診の有用性についての検討	村脇 義和 (鳥取大学医学部教授)	② 鳥取県の中小企業従業員と家族のがん検診受診率向上対策	尾崎 米厚 (鳥取大学医学部教授)
項目名	研究者						
① 腹部エコー・腫瘍マーカーによる直接的肝がん検診の有用性についての検討	村脇 義和 (鳥取大学医学部教授)						
② 鳥取県の中小企業従業員と家族のがん検診受診率向上対策	尾崎 米厚 (鳥取大学医学部教授)						

7 決算調書  
(総括表)

(単位:円)

区分	科目(目)	予算				現額		決算額 B	決算額の内訳		翌年度 繰越額 C	差引残額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	本庁		出納機関				
	公衆衛生総務費	10,323,000	0	0	0	10,323,000	4,465,620	4,046,012	419,608	0	5,857,380		
	結核対策費	34,392,000	0	0	0	34,392,000	18,281,770	10,684,109	7,597,661	0	16,110,230		
	予防費	277,164,000	△ 74,343,000	(7,128,000)	0	202,821,000	77,884,708	62,129,142	15,755,566	0	124,936,292		
歳	精神衛生費	9,308,000	0	0	0	9,308,000	7,329,342	0	7,329,342	0	1,978,658		
出	特定疾患対策費	686,897,000	23,087,000	0	0	709,984,000	658,892,146	635,006,261	23,885,885	0	51,091,854		
	健康づくり推進費	79,168,000	30,502,000	(1,170,000)	0	111,010,000	73,489,719	54,200,557	19,289,162	0	18,808,000		
	生活習慣病予防対策費	484,635,000	43,481,000	0	△ 1,340,000	526,776,000	425,175,834	408,680,896	16,494,938	0	101,600,166		
	合計	1,581,887,000	22,727,000	(8,298,000)	0	1,604,614,000	1,265,519,139	1,174,746,977	90,772,162	0	320,286,861		
	行政財産使用料	29,000	0	0	0	29,000	29,459			0	△ 459		
	衛生手数料	466,000	72,000	0	0	538,000	632,600			0	△ 94,600		
	衛生費国庫負担金	23,978,000	0	0	0	23,978,000	23,279,472			0	698,528		
	衛生費国庫補助金	576,832,000	△ 111,124,000	(3,564,000)	0	465,708,000	557,967,215			0	△ 109,266,215		
同	衛生費委託金	1,390,000	0	0	0	1,390,000	684,459			0	705,541		
上	財産貸付収入	13,984,000	0	0	0	13,984,000	13,985,258			0	△ 1,258		
財	利子及び配当金	116,000	0	0	0	116,000	116,408			0	△ 408		
源	自殺対策緊急強化基金繰入金	25,625,000	14,694,000	0	0	40,319,000	37,634,745			0	2,684,255		
内	地域医療再生基金繰入金	9,000,000		0	0	9,000,000	8,760,000			0	240,000		
取	雑入	816,000	14,000	0	0	830,000	25,668,971			0	△ 24,838,971		
	衛生債	12,000,000	0	0	0	12,000,000	12,000,000			0	0		
	小計	664,236,000	△ 96,344,000	(3,564,000)	0	567,892,000	680,758,587			0	△ 129,873,587		
	一般県費充当	917,651,000	119,071,000	(4,734,000)	0	1,036,722,000	584,760,552			0	450,160,448		
	合計	1,581,887,000	22,727,000	(8,298,000)	0	1,604,614,000	1,265,519,139	1,174,746,977	90,772,162	0	320,286,861		

## 8 事業別実施状況調べ

(単位:円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(公衆衛生総務費)					
鳥取県公衆衛生学会等運営費	366,000	153,230	0	212,770	開催年月日:平成26年7月10日(木) 場所:米子市文化ホール 参加者数:約130名 <特別講演> 「動物由来の新しいウイルス感染症の現状」 鳥取大学医学部 教授 景山誠二 <研究発表> 保健分野 28件 環境分野 19件
被ばく医療体制整備事業	3,926,000	1,512,000	0	2,414,000	避難退域時検査用(スクリーニング検査用)GMサーベーター(50台)の校正業務を委託した。
栄養改善指導事業	6,031,000	2,800,390	0	3,230,610	1 県民が健康づくりに取り組みやすい環境をつくるため、指導者の育成や給食施設、食品事業者に対する指導を行った。 ①栄養管理に関する研修会を開催(2回、参加者250人) ②減塩教育のための研修会を開催(3回、参加者100名) ③健康増進法に基づき、特定給食施設の栄養管理や一般に販売される食品の表示についての指導を実施。 2 国民健康・栄養調査を実施を実施(26年11月、県内1地区)。 3 平成24年国民健康・栄養調査(鳥取県実施分)集計結果報告書を作成。 4 栄養士法に基づき、栄養士免許証の交付、管理栄養士免許申請事務を実施。
公衆衛生総務費合計	10,323,000	4,465,620	0	5,857,380	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																
(結核対策費) 結核予防対策事業	34,392,000	18,281,770	0	16,110,230	結核患者に対する適正な医療の普及を行うとともに、結核患者の医療費を負担した。																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>計画</th> <th>実績</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">命令入院患者 (法第37条)</td> <td>件数</td> <td>147件</td> <td>100件</td> <td rowspan="2">補助率3/4(国) 1/4(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>12,817,000円</td> <td>7,080,751円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">一般患者 (法第37条の2)</td> <td>件数</td> <td>1,279件</td> <td>954件</td> <td rowspan="2">補助率1/2(国) 1/2(県)</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>2,090,000円</td> <td>1,344,127円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>14,426件</td> <td>1,054件</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>金額</td> <td>14,907,000円</td> <td>8,424,878円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						区分		計画	実績	備考	命令入院患者 (法第37条)	件数	147件	100件	補助率3/4(国) 1/4(県)	金額	12,817,000円	7,080,751円	一般患者 (法第37条の2)	件数	1,279件	954件	補助率1/2(国) 1/2(県)	金額	2,090,000円	1,344,127円	合計		14,426件	1,054件				金額	14,907,000円	8,424,878円	
区分		計画	実績	備考																																	
命令入院患者 (法第37条)	件数	147件	100件	補助率3/4(国) 1/4(県)																																	
	金額	12,817,000円	7,080,751円																																		
一般患者 (法第37条の2)	件数	1,279件	954件	補助率1/2(国) 1/2(県)																																	
	金額	2,090,000円	1,344,127円																																		
合計		14,426件	1,054件																																		
		金額	14,907,000円	8,424,878円																																	
<p>①結核対策特別推進事業を実施し、結核予防対策の促進を図った。  ②結核予防週間(9月24日～30日)の行事として、結核予防事業の功労のあった者を知事表彰した。  ③結核定期健康診断の実施の促進により、結核罹患患者を早期に発見し、必要な措置を講じるため、健康診断等を実施する私立学校・社会福祉法人が経営する老人福祉施設等に対し助成した。  結核予防費補助金  ((一社)鳥取県東部医師会他  57件：1,405,877円)</p>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">対象者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診者数 (人)</th> <th rowspan="2">受診率 (%)</th> <th colspan="3">検診内容</th> <th rowspan="2">精密検査</th> </tr> <tr> <th>レス・カマ</th> <th>間接70</th> <th>間接100</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">私立学校・ 施設実施分</td> <td>計画</td> <td>4,883</td> <td>4,272</td> <td>87.5</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,272</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>4,857</td> <td>4,223</td> <td>86.9</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,223</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>						区分		対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	検診内容			精密検査	レス・カマ	間接70	間接100	私立学校・ 施設実施分	計画	4,883	4,272	87.5	0	0	4,272	0	実績	4,857	4,223	86.9	0	0	4,223	0			
区分		対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	検診内容						精密検査																										
					レス・カマ	間接70	間接100																														
私立学校・ 施設実施分	計画	4,883	4,272	87.5	0	0	4,272	0																													
	実績	4,857	4,223	86.9	0	0	4,223	0																													
結核対策費 合計	34,392,000	18,281,770	0	16,110,230																																	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(予防費) 新型インフルエンザ等対策事業	10,153,550	7,669,653	0	2,483,897	<p>新型インフルエンザ等の発生時に迅速かつ適切な医療が提供できるよう、関係機関の連携強化と人材育成を行うとともに、新型インフルエンザ等患者入院協力医療機関の感染防護具の更新を行った。</p> <p>また、新型インフルエンザ等の発生時に迅速で的確な初動対応ができるよう、県対策本部運営訓練を行うとともに、圏域ごとに医療従事者や関係機関を対象とした訓練、研修を実施した。</p> <p>さらに、インフルエンザの感染予防や拡大防止について、地域住民への啓発を行った。(新聞広告：1回)</p>
新型インフルエンザ入院病床確保事業	95,048,000	0	0	95,048,000	<p>新型インフルエンザが発生した際、重症化した患者の入院病床確保を入院協力医療機関に対して要請することとなっているが、要請した病床に空床が生じた場合の補償として交付金を交付する。</p> <p>なお、新型インフルエンザの発生がなかったため、執行はせず。</p>
感染症対策推進事業	51,915,450	38,323,001	0	13,592,449	<p>感染症発生時における危機管理体制を平常時から整備するとともに、感染症患者に対する適切な医療を提供した。</p> <p>①感染症危機管理整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>各保健所で施設等に対して研修会を開催し、予防・拡大防止対策等を指導した。</li> <li>本県の感染症対策について有識者の意見を聞くため、感染症対策協議会を開催した。(平成27年3月19日)</li> <li>1類感染症発生に備え、関係機関との訓練や必要装備品の配置を行った。</li> </ul> <p>②感染症予防事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症発生時、迅速対応により感染拡大防止を図った。</li> <li>感染症指定医療機関運営への助成を行った。</li> </ul> <p>③感染症予防対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>感染症発生動向調査により1～5類感染症の患者発生状況を把握し、感染症危機管理対策協議会の部会で解析、県民に情報提供を行った。</li> <li>感染症の発生時や感染症集団発生時には情報提供すると同時に予防啓発を行った。</li> <li>感染症流行予測調査による日本脳炎の流行状況把握を行った。</li> <li>麻しん排除に向け普及啓発を中心とした活動を展開した。</li> </ul> <p>平成27年3月27日にWHOにより日本が排除認定を受けた。</p> <p>④動物由来感染症予防体制整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>研修へ職員2名を派遣した。</li> </ul>

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																													
予防接種事故対策事業	11,372,000	10,058,560	0	1,313,440	予防接種による健康被害者を救済する市町村に対し、補助金を交付した。 (単位：円)																																													
					<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>医療費 A</th> <th>医療手当 B</th> <th>障害年金 C</th> <th>補助対象額 (A+B+C)=D</th> <th>補助額 (D×3/4)=E</th> <th>事故調査委員会 補助対象額 F</th> <th>補助額 (F×3/4)=G</th> <th>補助額計 (E+G)=H</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取市</td> <td>54,055</td> <td>703,100</td> <td>7,315,990</td> <td>8,073,145</td> <td>6,054,858</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>6,054,858</td> </tr> <tr> <td>八頭町</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>4,427,290</td> <td>4,427,290</td> <td>3,320,467</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>3,320,467</td> </tr> <tr> <td>米子市</td> <td>60,820</td> <td>437,600</td> <td>0</td> <td>498,420</td> <td>373,815</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>373,815</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>114,875</td> <td>1,140,700</td> <td>11,829,320</td> <td>12,998,855</td> <td>9,749,140</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>9,749,140</td> </tr> </tbody> </table>	区分	医療費 A	医療手当 B	障害年金 C	補助対象額 (A+B+C)=D	補助額 (D×3/4)=E	事故調査委員会 補助対象額 F	補助額 (F×3/4)=G	補助額計 (E+G)=H	鳥取市	54,055	703,100	7,315,990	8,073,145	6,054,858	0	0	6,054,858	八頭町	0	0	4,427,290	4,427,290	3,320,467	0	0	3,320,467	米子市	60,820	437,600	0	498,420	373,815	0	0	373,815	合計	114,875	1,140,700	11,829,320	12,998,855	9,749,140	0	0	9,749,140
区分	医療費 A	医療手当 B	障害年金 C	補助対象額 (A+B+C)=D	補助額 (D×3/4)=E	事故調査委員会 補助対象額 F	補助額 (F×3/4)=G	補助額計 (E+G)=H																																										
鳥取市	54,055	703,100	7,315,990	8,073,145	6,054,858	0	0	6,054,858																																										
八頭町	0	0	4,427,290	4,427,290	3,320,467	0	0	3,320,467																																										
米子市	60,820	437,600	0	498,420	373,815	0	0	373,815																																										
合計	114,875	1,140,700	11,829,320	12,998,855	9,749,140	0	0	9,749,140																																										
エイズ予防対策事業	10,640,000	7,031,435	0	3,608,565	<p>エイズの蔓延防止と早期発見・治療を行うとともに、感染者・患者に対する偏見・差別の解消を図るための事業を行った。</p> <p>① 正しい知識の普及啓発活動</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ HIV検査普及週間（6月）</li> <li>・ 性感染症予防キャンペーン（7～9月）</li> <li>・ 新聞等による広報の実施</li> <li>・ 学校と連携した健康教育の実施</li> <li>・ 時間外検査の実施（夜間・休日等）</li> <li>・ 世界エイズデー関連事業（12月）</li> </ul> <p>② 相談・指導体制の充実</p> <p>研修へ職員を派遣し、エイズ相談指導体制の充実を図った。 (保健所保健師等研修派遣3名)</p> <p>③ 医療体制の充実</p> <p>拠点病院職員を研修等に派遣、資質向上を図った。 (拠点病院医師等研修派遣5名)</p> <p>④ 検査体制の充実</p> <p>イベントにあわせて迅速・時間外検査の導入等、総合事務所福祉保健局等における検査体制の充実を図った。</p> <p>検査件数 エイズ：704件 梅毒：487件 HIV：486件</p>																																													

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果						
熱中症対策事業	1,124,000	892,296	0	231,704	<p>22年度の夏は過去に例のないほどの猛暑が続き、熱中症による健康被害（救急搬送、死亡事例）が増加した。</p> <p>続いて、23年度は東日本大震災による節電対策により、エアコンの使用抑制等による熱中症発生が危惧された。</p> <p>このような状況により、近年、熱中症対策が重要な課題となっており、県民及び関係者（管理者）に対して、積極的な啓発等が必要であることから、以下のとおり熱中症に対する取組を事業化して実施した。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>熱中症の予防啓発 <ol style="list-style-type: none"> <li>鳥取県熱中症警報の発令</li> <li>鳥取県熱中症注意月間の設置</li> <li>発症リスクが高い者への注意喚起</li> </ol> </li> <li>関係者（管理者）の資質向上 <ol style="list-style-type: none"> <li>熱中症講演会</li> <li>鳥取県熱中症対策連絡会議</li> </ol> </li> </ol>						
ハンセン病事業費	4,137,000	1,975,347	0	2,161,653	<p>ハンセン病に対する差別・偏見を解消するため、パネル展示、学校での学習会等の普及啓発を進めるとともに、訪問事業等を通じて療養所入所者との絆を深めた。</p>						
					<table border="1"> <tr> <td>訪問事業</td> <td>全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。</td> </tr> <tr> <td>パネル展示</td> <td>ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー等（計17箇所））でパネル展示を実施した。</td> </tr> <tr> <td>ハンセン病学習会</td> <td>県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校18校で実施）</td> </tr> </table>	訪問事業	全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。	パネル展示	ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー等（計17箇所））でパネル展示を実施した。	ハンセン病学習会	県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校18校で実施）
訪問事業	全国2療養所を訪問し、意見要望等の聞き取りを行った。また、郷土の特産品（二十世紀梨）、地方情報誌（とっとりNOW）等を全国5療養所に送付した。										
パネル展示	ハンセン病に対する偏見・差別を解消し、正しい知識を持っていただくため、県内各所（総合事務所ギャラリー等（計17箇所））でパネル展示を実施した。										
ハンセン病学習会	県内の小中高等学校の生徒を対象に入所者等を講師とする学習会を開催し、ハンセン病に対する知識等を深めた。（県立学校18校で実施）										



(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
風しん対策特別 促進事業	(7,128,000) 9,431,000	(3,474,330) 3,174,416	(0) 0	(3,653,670) 6,256,584	風しんの流行を食い止め、生まれてくる子どもを先天性風しん症候群から守るための対策として、妊娠を希望する女性等に対する風しん抗体価検査の実施及び抗体価が低い者へのワクチン接種助成を行った。
感染症医療提供 体制強化事業	9,000,000	8,760,000	0	240,000	地域の感染症専門医養成のための体制整備を図るため、鳥取大学医学部附属病院が行う感染症医療提供体制強化事業に係る人件費に対して、「鳥取県地域医療再生基金」を活用して費用の一部を補助した。(平成27年度まで3年間の債務負担行為)  <施設整備> 補助率：国10/10 補助対象：感染症専門医養成のために必要な人件費等

単位：円、( )内は補助対象経費

		予算	交付決定	実績	備考
感染症医療提供体制強化事業 (鳥取大学医学部附属病院)	人件費	(9,000,000) 9,000,000	(8,760,000) 8,760,000	(8,760,000) 8,760,000	補助率10/10
合計		(9,000,000) 9,000,000	(8,760,000) 8,760,000	(8,760,000) 8,760,000	

予防費 合計	(7,128,000) 202,821,000	(3,474,330) 77,884,708	(0) 0	(3,653,670) 124,936,292	
-----------	----------------------------	---------------------------	----------	----------------------------	--

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																				
(精神衛生費) 精神保健福祉センター運営費	9,308,000	7,329,342	0	1,978,658	相談・指導事業 県民の心の健康の保持増進と精神障害者の社会復帰、社会参加促進の援助のために、技術的指導・援助、教育研修、広報普及、調査研究、精神保健福祉相談及び協力組織の強化育成事業を実施した。																				
精神保健福祉相談の受付状況 (単位：件)																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>年度内新規件数</th> <th>繰越件数</th> <th>延件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所内相談</td> <td style="text-align: center;">324</td> <td style="text-align: center;">319</td> <td style="text-align: center;">3,919</td> </tr> <tr> <td>所外相談</td> <td style="text-align: center;">38</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">94</td> </tr> <tr> <td>電話相談</td> <td style="text-align: center;">328</td> <td style="text-align: center;">50</td> <td style="text-align: center;">2,782</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: center;">690</td> <td style="text-align: center;">383</td> <td style="text-align: center;">6,795</td> </tr> </tbody> </table>						区分	年度内新規件数	繰越件数	延件数	所内相談	324	319	3,919	所外相談	38	14	94	電話相談	328	50	2,782	計	690	383	6,795
区分	年度内新規件数	繰越件数	延件数																						
所内相談	324	319	3,919																						
所外相談	38	14	94																						
電話相談	328	50	2,782																						
計	690	383	6,795																						
精神衛生費合計	9,308,000	7,329,342	0	1,978,658																					

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(特定疾患対策費) 鳥取県難病相談・支援センター整備事業	5,953,000	5,145,544	0	807,456	難病相談・支援センターを設置し、難病患者や家族の相談に応じたり、研修会の開催、患者会の支援を行った。 ○相談572件 ○医療相談会・交流会参加9回
特定疾患対策費	693,860,558	646,525,294	0	47,335,264	特定疾患56疾患(～H26年12月)及び難病法に基づく特定医療費(H27年1月～)並びに先天性血液凝固因子障害の患者について医療費の自己負担分の一部または全部を公費負担した。
区 分			対象者(人)	支払延件数(件)	公費負担額(円)
特定疾患治療研究事業			4,473	83	540,674,659
難病法に基づく特定医療費			4,382	18	72,608,757
先天性血液凝固因子障害等治療研究事業			17	12	2,743,950
在宅人工呼吸器使用特定疾患患者訪問看護治療研究費			6	29	6,384,000
合 計			8,878	142	622,411,366
重症難病患者入院施設確保事業	6,084,000	4,731,705	0	1,352,295	重症難病患者の入院施設確保及び療養支援体制整備のため鳥取県難病医療連絡協議会を設置し、医療ネットワークの基盤整備を行ったほか、患者等からの相談対応、患者家族会の支援、研修会の開催等を行った。 ○相談件数(延べ)527件 ○研修会の開催実績開催回数：2回
難病患者支援事業	906,442	592,823	0	313,619	
①訪問相談事業		在宅の難病患者や家族の精神的負担を軽減するため、保健所の保健師等が訪問相談を行った。(実施回数：63回)			
②医療相談事業		2次医療圏ごとに相談班を設置し、難病患者及びその家族の医療相談を行った。(実施回数：11回)			
③難病患者等ホームヘルパー養成研修会		在宅難病患者の需要に対応できるホームヘルパーを養成するための研修会を行った。(実施回数：1回)			
在宅重症難病患者一時入院事業	3,180,000	1,896,780	0	1,283,220	重症難病患者の家族等介護者の休息(レスパイト)等目的での入院について、入院先の調整を行った。 ○入院延人数 10人 ○入院延日数 100日
特定疾患対策費 合 計	709,984,000	658,892,146	0	51,091,854	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(健康県づくり推進費) (主) ココカラげんき鳥取県推進事業	13,629,628	9,402,802	0	4,226,826	主要事業 〈ココカラげんき鳥取県推進事業〉
(主) ウォーキング立県とっとり事業	6,477,000	6,085,470	0	391,530	主要事業 〈ウォーキング立県とっとり事業〉
(主) 食育地域ネットワーク強化事業	3,264,538	1,094,864	0	2,169,674	主要事業 〈食育ネットワーク強化事業〉
鳥取県「食の応援団」支援事業	4,855,000	4,613,000	0	242,000	県民の健康の保持・増進を図るため、地域で行われる栄養・食生活改善の取組に対して助成した。 ○鳥取県食生活改善推進員連絡協議会 食習慣改善講習会 98回 1,849人 教育研修事業 99回 1,970人 ○公益社団法人鳥取県栄養士会 生活習慣病予防のための栄養教室 58回 2,697人 個別栄養指導 36回 1,473 子どものための食育教室 46回 2,310人
みんなで支え合う地域づくり事業(自死対策事業)	65,776,136	38,113,626	18,808,000	8,854,510	県民一人ひとりが心の健康に関する正しい知識を理解し、自死を未然に防止するとともに、自死遺族支援に取り組むため関係機関と連携し、総合的かつ効果的な自死対策を推進した。 【研修会等実績】 ・心の健康と暮らしの法律相談会：12回(延べ相談人数26名) ・「眠れてますか？睡眠キャンペーン」等自死予防に係る研修会 参加370人 ・自死対策人形劇派遣事業 2回 ・かかりつけ医と精神科医との連携会議 2回 ・精神医療関係者等研修 受講115人 ・うつ病対応力向上研修 修了者44名 ・自死遺族の集い 延べ参加者35名 ・ゲートキーパー養成研修 受講者 約1180人 ・自死対策研修会 受講者760人 【市町村自死対策緊急強化交付金実績】 ・県内19市町村中15市町村が事業実施。地域の実情に応じた自死対策事業の展開を推進した。
食物アレルギー対策推進事業	(1,170,000) 504,000	(1,170,000) 504,000	(0) 0	(0) 0	専門機関設置までの効果的なアレルギー対策を検討するため、(公社)鳥取県医師会に委託し、大学病院、アレルギー専門医、学校関係者等で構成する食物アレルギー対策検討会を開催した。また、医療関係者、学校関係者を対象に研修会を実施した。 〈会議〉 【開催回数】 25年度3回、26年度1回 【内容】 ・県民向け普及啓発パンフレット、医療機関向け食物アレルギー対応マニュアルの策定

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
ひきこもり対策推進事業	9,419,000	8,412,082	0	1,006,918	<p>&lt;研修&gt;  【開催回数】  25年度、26年度各1回  【内容】  25年度：食物除去等の知識普及  26年度：家庭、園・学校、医療機関と行政との連携</p> <p>東部福祉保健事務所・総合事務所において、相談家族教室を行うとともに、とっとりひきこもり生活支援センターを平成21年度より設置し、ひきこもり者への支援強化を図っている。</p> <p>1 とっとりひきこもり生活支援センターの設置  NPO法人鳥取青少年ピアサポートへ相談支援、就労体験事業等を委託。  相談件数：実107人  延べ1,313件  就労体験者数：13人</p> <p>2 ひきこもり支援機関連絡会  精神保健福祉センター、東部福祉保健事務所、各総合事務所福祉保健局、とっとりひきこもり生活支援センター、とっとり若者サポートステーション等関係機関で連絡会を開催。(月1回)</p> <p>3 相談・家族教室  精神保健福祉センターと各総合事務所福祉保健局において相談支援等を実施。</p>
糖尿病予防対策連携強化事業	2,003,000	1,556,449	0	446,551	<p>県民が安心してかかりつけ医療機関で糖尿病の初期治療が受けられる体制を構築するため、鳥取県・糖尿病医療連携登録医制度・要領を策定し、平成24年度から運用を開始。  平成26年度も継続して運用し、登録医の増加に努めた。  平成26年度末の登録医数：146人</p>
慢性腎臓病予防対策事業	780,173	162,145	0	618,028	<p>「慢性腎臓病(CKD)予防対策研修会」  慢性腎臓病予防について知識を深め、効果的な保健指導の取り組み方について学び、保健指導の従事者の人材育成を目的とした研修。H26年度は医師会員中心に3カ所で開催  【開催回数】3回  【対象】医師、保健師、管理栄養士、看護師、健診関係者等等  【参加人数】170人  【内容】  ・講演「健診結果をCKD診療に活かすために」  講師 鳥取大学医学部附属病院第2内科 宗村 千潮 氏</p>
福祉保健部(健康政策課)管理運営費	4,301,525	3,545,281	0	756,244	福祉保健部(健康政策課)の管理・運営に要する経費。
健康県づくり推進費 合計	(1,170,000) 111,010,000	(1,170,000) 73,489,719	(0) 18,808,000	(0) 18,712,281	

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(主) がん対策推進事業	128,006,357	103,664,153	0	24,342,204	主要事業 (がん対策推進事業)
(主) 歯と口腔の健康づくり推進事業	8,575,520	8,541,870	0	33,650	主要事業 (歯と口腔の健康づくり推進事業)
肝臓がん(肝炎)対策事業費	13,594,385	9,132,825	0	4,461,560	肝臓がん死亡の抑制を目的として、がんの原因であるB型・C型肝炎ウイルスの早期発見及び治療体制整備のため、次の事業を行った。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・肝炎対策協議会</li> <li>・肝炎医療従事者研修会の実施</li> <li>・肝臓がん検診従事者講習会の実施</li> <li>・働き世代に対する肝炎ウイルス検査を受けやすい体制づくり</li> <li>・肝炎ウイルス保健所検診の実施</li> <li>・県民への啓発</li> </ul>
協議会名		回数	開催日		
肝炎対策協議会		年2回	H26. 8. 9 H27. 2. 14		
研修会名		開催日	人数		
肝炎医療従事者研修会		H27. 1. 31	41名		
肝臓がん検診従事者講習会	肝臓がん検診従事者講習会	H27. 2. 14	94名		
	肝臓がん検診症例検討会				
肝炎ウイルス保健所検査		検査件数			
HBs抗原検査		251件			
HCV抗体検査		251件			
HCV核酸増幅検査		1件			
ストップ肝臓がん啓発事業	鳥取県肝臓病月間(7月)を設定し、県民への啓発活動を行った。(TV等によるCM、ポスター(200部)、チラシ(15000部)の作成)				
働き世代への無料肝炎ウイルス検査アクセス向上事業	職場の定期健康診断時に肝炎ウイルス検査を受診できる体制を整備 【検査件数】 B型：1,1564件 C型：1,162件				
肝臓がん予防戦略事業	1,763,000	472,850	0	1,290,150	①初回精密検査受検支援 肝炎ウイルス検査の結果、陽性と診断された者が、早期に適切な治療につながるため、初回の精密検査の自己負担額相当額を助成する。(助成件数45件) ②かんぞう手帳の作成 肝炎ウイルス陽性者の定期精密検査の受検を支援するため、検査結果を記録する「かんぞう手帳」を作成した。(26年10月 10,000部 作成)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果	
肝炎治療特別促進事業	209,287,981	152,006,193	0	57,281,788	B型肝炎、C型肝炎の早期治療を促進し、肝硬変や肝がんへの進行を未然に防ぐ観点から、B型及びC型肝炎ウイルスの除インターフェロン治療費一部を助成する事業を平成20年度より実施。	
平成26年度	認定者数(人)		内 訳			
	新規	更新	B型肝炎		C型肝炎	C型代償性肝硬変
			新規	更新	新規	新規
4月	46	53	14	53	31	1
5月	40	48	17	48	23	0
6月	28	45	9	45	19	0
7月	27	48	12	48	15	0
8月	32	36	19	36	13	0
9月	31	30	19	30	12	0
10月	25	31	13	31	12	0
11月	23	25	12	25	10	1
12月	37	40	8	40	18	11
1月	39	57	15	57	18	6
2月	19	107	5	107	9	5
3月	22	145	9	145	10	3
計	369	665	152	665	190	27
がん情報発信事業	2,500,000	618,240	0	1,881,760	①がん検診受診率向上のため、リーフレットを作成し、かかりつけ医からがん検診の受診勧奨を行った。 ②がんに関する県のWEBサイトデザインを変更	
生活習慣病検診等精度管理委託事業	21,444,917	20,935,748	0	509,169	1 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等をより効果的に実施するため管理指導機関として専門部会からなる鳥取県生活習慣病健診等管理指導協議会を設け、鳥取県健康対策協議会に運営を委託して、健康診査の実施状況を把握、検討・評価した。 2 健康増進法に基づき市町村が実施するがん検診等に従事する者の資質の向上を図るため、生活習慣病検診等管理指導協議会の各部会の指導のもとに、各検診従事者講習会を鳥取県健康対策協議会に委託して開催した。 3 がん患者の動向を把握し、がん予防対策を効果的に推進するため、がん患者を登録し、罹患率、受診状況、生存率等の把握及び解析を行う「鳥取県がん登録」を鳥取県健康対策協議会に委託して実施した。 4 がん検診の精密検査の精度管理を徹底するため相互評価、症例検討会を開催した。また、その状況を冊子にとりまとめ、今後の参考とした。 (鳥取県健康対策協議会に委託) [報告書] ・規格：A4版、モノクロ ・作成部数：750部 ・配布先：各種がん検診精密検査登録医療機関等 各都道府県、県内各市町村	
部 会 名		開催回数	開催日			
総合部会		2回	H26.9.11	H27.3.12		
循環器疾患等部会		2回	H26.8.2	H27.1.29		
胃がん部会		2回	H26.8.28	H27.2.28		
子宮がん部会		2回	H26.9.4	H27.2.15		
肺がん部会		2回	H26.8.7	H27.2.21		
乳がん部会		2回	H26.8.23	H27.2.5		
大腸がん部会		2回	H26.9.6	H27.1.22		
がん登録委員会		1回	H26.8.21			
講習会名		開催日	参加人員			
特定健診従事者講習会		H26.8.2	49人			
胃がん検診従事者講習会		H27.2.28	157人			
子宮がん検診従事者講習会		H27.2.15	57人			
肺がん検診従事者講習会		H27.2.21	80人			
乳がん検診従事者講習会		H26.8.23	71人			
大腸がん検診従事者講習会		H26.9.6	75人			
区 分		開催期日	出席者数			
胃がん検診症例検討会		H27.2.28	157人			
子宮がん検診症例検討会		H27.2.15	57人			
肺がん検診症例検討会		H27.2.21	80人			
乳がん検診症例検討会		H26.8.23	71人			
大腸がん検診症例検討会		H26.9.6	75人			

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
健康増進事業	43,605,101	35,887,485	0	7,717,616	<p>市町村が健康増進法に基づき実施する下記事業に要する費用の一部を補助した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康手帳の交付 健康管理と適切な医療の確保のために健康診査や健康教育等の記録を行う手帳を交付した。</li> <li>・健康教育 生活習慣病及び介護を要する状態の予防など健康に関する正しい知識の普及を図った。</li> <li>・健康相談 心身の健康に関する個別相談に応じ、必要な指導や助言を行った。</li> <li>・健康診査 生活習慣病の早期発見のため健康診査を行い、特に指導が必要な者には保健指導を実施した。</li> <li>・機能訓練 疾病、外傷、老化等により心身の機能が低下している者に対して、その機能回復に必要な訓練を行った。</li> <li>・訪問指導 療養上の保健指導が必要な方やその家族に対し、保健師等が訪問して必要な指導を行った。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導推進事業	69,956,000	69,861,710	0	94,290	<p>1 特定健康診査・保健指導費負担金 国民健康保険法に基づき、市町村が実施した「高齢者の医療の確保に関する法律」の規定による特定健康診査及び特定保健指導に対し、その経費の3分の1を助成。 対象市町村：19市町村</p> <p>2 特定健診・保健指導従事者研修会 平成20年度に開始された特定健診・保健指導において、質の高い効果的な保健指導を実施する特定健診・保健指導の従事者の人材育成のための研修について、県と保険者協議会との共催により実施（6月～10月）した。 【開催回数】3回 【対象】保健師、管理栄養士、医師、看護師等 【参加人数】延239人 【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特定健診・保健指導の評価</li> <li>・保健指導に活かす生活習慣病のメカニズム</li> <li>・行動変容を促す保健指導</li> </ul>



事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	引残額	事業の計画と実績・成果															
新歯科保健対策 (8020)運動推進 事業	2,191,548	1,393,669	0	797,879																
区 分			実績・成果																	
歯と口の健康週間相談事業(委託)			3地区において、歯科保健知識の普及と歯科疾患に対する相談を目的として実施。 参加者：計1,064名																	
健口食育プロジェクト事業	1,936,000	1,461,532	0	474,468	生涯自分の歯でおいしく食べることができるよう、ライフステージに応じた口腔機能に関する知識の普及と人材を育成する目的で実施した。															
健口キッズコース 口腔機能巡回指導	東部福祉保健事務 5保育所 延べ15回 (歯科衛生士)		中部福祉保健局 5保育所 延べ15回 (歯科衛生士、言語聴覚士)		西部福祉保健局 6保育所 延べ12回 (歯科衛生士、言語聴覚士)															
人材育成研修会	日時：2月19日(木) 講師：清水歯科医師 (子どもの口腔機能の発達) 対象：保育士、調理師、歯科衛生士、市町村職員等 参加数：34人		日時：10月22日(木) 講師：桑名歯科医師 (子どもの口腔機能向上) 対象：保育士、調理師、歯科衛生士、市町村職員等 参加数：38人		日時：5月22日(木) 講師：高野歯科医師 (子どもの食べる機能の発達) 対象：保育士、調理師、歯科衛生士、市町村職員等 参加数：39人															
委託先	一般社団法人鳥取県歯科医師会																			
委託事業名	健口食育プロジェクト事業 子どもの口腔機能向上のための歯科医師対応力向上研修																			
内 容	(1)子どもの口腔機能の発達等の相談窓口を整備するため、歯科医師へ研修を行い、県が協力医として認定する。 日時：1月18日(日)10時～15時 場所：県歯科医師会館(鳥取市吉方温泉3丁目) 講師：有田 憲司主任教授(大阪歯科大学小児歯科学) 受講者数：94名(新に歯科医師24名を協力医として認定) 協力医数：106名(H23:44、H24:21、H25:17、H26:24) (2)口腔機能に関する健康教育の実施 実施施設数：5園 参加者：128人(保育所保護者等)																			
むし歯予防フッ化物洗口事業	6,630,000	5,154,963	0	1,475,037																
区 分			実績・成果																	
むし歯予防フッ化物洗口事業 (委託先：一般社団法人鳥取県歯科医師会)  子どものむし歯を予防するためフッ化物洗口を全県的に普及し、実施できる体制を整備する。			市町村を通じて保育所・幼稚園及び小中学校、特別支援学校を対象に参加募集し、フッ化物洗口事業を実施した。 (未実施の施設が対象)  【モデル園の状況】																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加施設数</th> <th>実施人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東 部</td> <td>4</td> <td>207人</td> </tr> <tr> <td>中 部</td> <td>19</td> <td>555人</td> </tr> <tr> <td>西 部</td> <td>0</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>23</td> <td>762人</td> </tr> </tbody> </table>				参加施設数	実施人数	東 部	4	207人	中 部	19	555人	西 部	0	0人	合 計	23	762人
	参加施設数	実施人数																		
東 部	4	207人																		
中 部	19	555人																		
西 部	0	0人																		
合 計	23	762人																		
			【モデル校の状況】																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>参加校数</th> <th>実施人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東 部</td> <td>1</td> <td>43人</td> </tr> </tbody> </table>				参加校数	実施人数	東 部	1	43人									
	参加校数	実施人数																		
東 部	1	43人																		

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	引残額	事業の計画と実績・成果
歯周病と糖尿病を予防する！医科歯科連携推進事業	1,117,000	757,014	0	359,986	
	区 分				実績・成果
	歯周病と糖尿病を予防する！医科歯科連携推進事業 (委託先：一般社団法人鳥取県歯科医師会)				関連の深い歯周病と糖尿病の慢性疾患予と重症化予防のため、医科歯科連携体制を構築し、関係者と県民へ知識を普及する。 ＜研修会の開催＞テレビ中継 日時：H27年2月1日(日)10:00～12:30 場所：県歯科医師会館(メイン会場) 中部・西部歯科医師会館(サブ会場) 参加人数：95名
めざせ受診率50%！中部地区がん検診受診率向上推進事業	204,000	35,184	0	168,816	中部地区のがん死亡率低下を目指し、地域の特性に応じたがん対策の取組を管内の市町・医師会・厚生病院等と連携して中部地区一丸となつてがん検診受診率向上を目指した取り組みを実施。 (取組内容) ・がん検診啓発シンポジウム及び健康づくり推進員等研修会の開催(H26.7.27実施) ・倉吉市の「誰もが健康で安心して暮らせるまちづくり推進事業(モデル地区事業)」への協力(倉吉市との協議：12回、全体会：1回、モデル地区との協議：6回)
石綿健康被害救済基金拠出事業	12,480,000	12,480,000	0	0	石綿による健康被害への救済給付の財源として、(独)環境再生保全機構が設置した石綿健康被害救済基金へ負担金を拠出した。
元健康増進センター等庁舎管理費	3,484,191	2,772,398	0	711,793	元東部健康増進センター及び元中部健康増進センター管理に要する経費
生活習慣病予防対策費 合計	526,776,000	425,175,834	0	101,600,166	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ 該当なし

(2) 繰越明許費調べ

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由	
				既収入特定財源		未収入特定財源			一般財源
				国庫支出金	0	国庫支出金	17,007,000		
公衆衛生費	みんなであえあう地域づくり事業(地域自死対策強化事業)	7,128,000	18,808,000	0	0	17,007,000	1,801,000	平成27年度当初予算で要求していた事業について、国の経済対策に伴い前倒しで実施する予定であったが、年度内の実施が困難であるため	
合計		7,128,000	18,808,000	0	0	17,007,000	1,801,000		

(3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

目	収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
	節	細節				
衛生手数料						
本庁執行分計(目)			0		0	
出納機関執行分計(目)					605,200	東部・中部・西部福祉保健局栄養士免許手数料
目計					605,200	
合計					605,200	

12 収入事務処理状況調べ  
(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料 (単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料		0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
	本庁執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	出納機関執行分計(目)		3	29,459	29,459	0	0		精神保健福祉センター
	目計		3	29,459	29,459	0	0		
	合 計		3	29,459	29,459	0	0		

(3) 手数料

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
衛生手数料	衛生手数料	栄養士免許等手数料	125	605,200	605,200	0	0	鳥取県手数料徴収 条例第2条(67)~ (69)	
		計(節)	125	605,200	605,200	0	0		
	本庁執行分計(目)		125	605,200	605,200	0	0		
	出納機関執行分計(目)		16	27,400	27,400	0	0		東部福祉保健事務所 西部福祉保健局
	目計		141	632,600	632,600	0	0		
	合 計		141	632,600	632,600	0	0		

(4) 財産収入

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	-	4	13,985,258	13,985,258	0	0	地方自治法第238条5	
		計(節)	4	13,985,258	13,985,258	0	0		
	本庁執行分計(目)		4	13,985,258	13,985,258	0	0		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	目計		4	13,985,258	13,985,258	0	0		
利子及び配当金	利子及び配当金	-	1	116,408	116,408	0	0	鳥取県基金条例	
		計(節)	1	116,408	116,408	0	0		
	本庁執行分計(目)		1	116,408	116,408	0	0		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	目計		1	116,408	116,408	0	0		
	合 計		5	14,101,666	14,101,666	0	0		

(5) 寄附金 該当なし

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収 入 科 目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考	
雑 入	建物賃借に係る水道・電気料負担金(25年度4月～3月分)	12	634,256	634,256	0	0			
	平成25年度感染症指定医療機関運営費補助金の返還	3	3,853,000	3,853,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県国民健康保険特定健康診査・保健指導費負担金返還	17	7,270,000	7,270,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度石綿健康被害救済給付業務委託費請求	1	4,470	4,470	0	0	補助金等交付規則等		
	結核医療費精算に伴う返納金	1	96	96	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度結核医療費国庫補助金の清算金	1	109,293	109,293	0	0	適正化法		
	平成25年度結核医療費国庫負担金の清算金	1	4,715,796	4,715,796	0	0	適正化法		
	平成24年度鳥取県がん専門医療従事者育成支援金負担金返還金	4	26,387	26,387	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県がん専門医療従事者育成支援金負担金返還金	3	158,333	158,333	0	0	補助金等交付規則等		
	平成24年度鳥取県休日がん検診実施支援負担金返還金	3	119,000	119,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県休日がん検診実施支援負担金返還金	1	13,000	13,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成24年度鳥取県がん専門医資格取得支援負担金返還金	3	13,858	13,858	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県がん専門医資格取得支援負担金返還金	3	60,350	60,350	0	0	補助金等交付規則等		
	平成24年度がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金返還金	2	731,000	731,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金返還金	2	3,814,000	3,814,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成23年度鳥取県院内がん登録拡大支援事業補助金返還金	2	609	609	0	0	補助金等交付規則等		
	平成24年度鳥取県院内がん登録拡大支援事業補助金返還金	5	2,828	2,828	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県院内がん登録拡大支援事業補助金返還金	2	2,100	2,100	0	0	補助金等交付規則等		
	特定疾患治療研究事業の診療報酬の返還金	2	1,820	1,820	0	0	補助金等交付規則等		
	平成24年度鳥取県健康増進事業費補助金の返還	17	3,502,000	3,502,000	0	0	補助金等交付規則等		
	平成25年度鳥取県予防接種事故対策費負担金の返還	2	429,923	429,923	0	0	補助金等交付規則等		
	非常勤・臨時職員雇用保険料(本人負担分)	48	37,935	37,935	0	0			
	本庁執行分計(目)		135	25,500,054	25,500,054	0	0		
	出納機関執行分計(目)			168,917	168,917	0	0		東部福祉保健事務所 中・西部福祉保健局 精神保健福祉センター
目計			25,668,971	25,668,971	0	0			
合 計(一般会計)			25,668,971	25,668,971	0	0			

(7) 現金の取扱状 該当なし

13 税外収入未済額調べ 該当なし

14 未収金回収促進のための取り組み状況 該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況			当該事業の 契約額等	設定年度 の 執行額A	執行(支出)状況				備考		
		議決 (補正・当初 別)	期 間	限度額			債務負担行為の期間						
							25年度まで の執行額	26年度執行 額	27年度以降 の執行予定 額	計B		合計 A+B	
精神保健福祉センター清掃業務委託	委託料	平成23年12月	平成24年度か ら平成26年度 まで	6,279,000	円	0	2,754,000	1,436,760	0	4,190,760	円	4,190,760	
精神保健福祉センター電話交換機等 賃借料	借上料	平成24年3月 (当初)	平成25年度か ら平成27年度 まで	153,000	円	0	60,840	60,840	30,420	152,100	円	152,100	
感染症医療提供体制強化事業	補助金	平成25年10月	平成26年度か ら平成27年度 まで	22,520,000	円	0	2,190,000	8,760,000	9,000,000	19,950,000	円	19,950,000	
とっとり健康家族ポータルサイト保守 運営業務委託	委託料	平成25年3月 (当初)	平成26年度か ら平成29年度 まで	420,000	円	0	0	105,000	315,000	420,000	円	420,000	
とっとり健康家族ポータルサイト保守 運営業務委託	委託料	平成26年2月 (補正)	平成26年度か ら平成29年度 まで	12,000	円	0	0	3,000	9,000	12,000	円	12,000	消費税率 アップ分
精神保健福祉センター電話交換機等 賃借料	借上料	平成25年3月 (補正)	平成26年度か ら平成27年度 まで	3,000	円	0	0	1,728	870	2,598	円	2,598	消費税率 アップ分
がん医療対策推進検討業務委託	委託料	平成25年3月 (当初)	平成26年度	6,171,428	円	0	1,800,000	4,267,709	0	6,067,709	円	6,067,709	
合 計				29,387,000	円	0	6,804,840	14,635,037	9,355,290	30,795,167	円	30,795,167	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要 綱等を含む。)	備考
公衆衛生総務費									
新規以外のもの							45,000		第73回日本公衆衛生学会総会開催に伴う都道府県分担当金
本庁執行分計							45,000		
出納機関執行分計							0		
目計							45,000		
精神衛生費									
新規以外のもの									
本庁執行分計									
出納機関執行分計							60,000		精神保健福祉センター
目計							60,000		
生活習慣病予防対策費									
新規以外のもの							12,520,000		地域がん登録全国協議会、石綿健康被害救済基金負担金
本庁執行分計							12,520,000		
出納機関執行分計									
目計							12,520,000		
合計							12,625,000		

(2)補助金

予算科目(結核対策費)

① 国 補 分 該当無し

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日		金 額
結核予防費補助金 (昭和62年度)	(社)東部医 師会他57件		2,108,816	-	-	27.1.28外	精算	27.2.12外	1,405,877	
私立学校、老人保健福祉 施設等が実施する結核 検診への補助			(補助率:2/3)	26.11.28外	-	-				
				1,405,877	26.12.16	26.12.18外				
他の地方公共団体のみに 交付するもので交付決 定額(変更後)が3,000万 円未満のもの										
本庁執行分計									1,405,877	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									1,405,877	

予算科目(予防費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日		金 額
感染症指定医療機関運 営費補助金 (平成11年度)	鳥取県病院 管理者外2		15,718,000	26.7.18	-	-	概算	27.2.18	15,718,000	
各指定医療機関の運営 に必要な経費についての 補助			(補助率:10/10 うち国1/2、県1/2)	26.7.31	-	-				
				15,718,000	27.2.13	27.4.30				
鳥取県地域医療再生基 金事業補助金(感染症医 療提供体制強化事業) (平成25年度)	鳥取大学医 学部附属病 院		8,760,000		-	27.5.7	精算	27.5.19	8,760,000	
感染症専門医養成のため の体制整備として感染 症科に1名の専門医を配 することとし、その経費に ついて助成を行う。(平成 27年度までの3年間の債 務負担行為)			(補助率:10/10)	25.10.22	-	27.4.30				
				8,760,000	25.10.25	27.4.22				
鳥取県新型インフルエ ンザ対策施設・設備整備補 助金 (平成21年度)	鳥取市立病 院外8		6,984,069	26.4.16	-	27.5.25	概算	26.8.22	6,981,000	
感染症外来患者受入及 び新型インフルエンザ患 者の入院受入に必要な 施設・設備整備経費の助 成等			(補助率:10/10 うち国1/2、県1/2)	26.4.28外	-	-				
				6,981,000	26.7.16	26.11.5外				
他の地方公共団体のみに 交付するもので交付決 定額(変更後)が3,000万 円未満のもの										
本庁執行分計									41,208,140	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									41,208,140	



② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考	
			補助率及び 補助金額	交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算払 の別	支出 年月日	金額		
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日					
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの										2,301,000	(鳥取県風しん対策特別促進補助金)
本庁執行分計										2,301,000	
出納機関執行分計										0	
単 県 分 計										2,301,000	

予算科目 (特定疾患対策費)

- ① 国 補 分      該当なし
- ② 単 県 分      該当なし

予算科目 (健康県づくり推進費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取いのちの電話支援 事業費補助金 (平成13年度)	(社福)鳥取 いのちの電 話		2,856,188	-	-	27.5.18	概算 精算	26.5.9	3,060,000	
相談員の養成、資質向上 及び無料通話化の取組 への支援			(補助率:定額)	26.4.11	-	-		27.5.18	▲ 331,812	
			2,728,188	26.4.23	27.4.30	27.5.7	計	2,728,188		
鳥取県自死遺族支援団 体に対する補助金 (21年度)	自死遺族自 助グループ コスモスの 会		1,187,940	-	-	27.5.20	概算	26.5.9	938,000	
自死遺族支援団体を支 援し、分かち合いの場の 運営や人材養成に助成 することにより、活動の定 着や自助グループの自 立を図る			(補助率:4/5、 10/10)	26.4.8	-	-				
			938,000	25.4.23	27.5.15	27.5.15	計	938,000		
他の地方公共団体のみに 交付するもので交付決 定額(変更後)が3,000万 円未満のもの										自死対策緊 急強化交付 金
本庁執行分計									13,370,051	
出納機関執行分計									0	
国 補 分 計									13,370,051	

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支 出 年月日	金 額	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県「食の応援団」支援 事業費補助金 (H11年度)	鳥取県食生 活改善推進 員連絡協議 会		2,033,140	-	-	27.5.7	概算 概算 精算	26.4.9	500,000	
県民に対して生活習慣の改 善を働きかけるための活動 への助成			(補助率:定額)	26.3.26	-	-		26.8.11	1,753,000	
			2,011,000	26.4.1	27.4.14	27.4.17	27.5.12	-242,000		
鳥取県「食の応援団」支援 事業費補助金 (H11年度)	公益社団法 人鳥取県栄 養士会		2,602,000	-	-	27.5.20	概算 概算 概算	26.4.17	850,000	
県民に対して生活習慣の改 善を働きかけるための活動 への助成			(補助率:定額)	26.3.27	-	-		26.8.11	850,000	
			2,602,000	26.4.2	27.5.12	27.5.13	26.12.17	902,000		

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
			交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算払 精算別の別	支出 年月日	金額	
事業の内容		補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県西 部支部	228,000	-	-	26.5.8	精算	26.5.29	110,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 110,000	26.3.24	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県西 部支部	228,000	-	-	26.5.8	精算	26.5.29	110,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 110,000	26.3.24	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	全日本ノル ディック・ ウォーク連 盟鳥取県西 部支部	230,000	-	-	26.7.1	精算	26.7.7	115,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 115,000	26.5.1	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	ゆりはま天 女おもてな しウォーク 実行委員会	645,523	-	-	27.1.7	精算	27.1.19	250,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 250,000	26.7.15	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	日韓ピース ウォーキン グ実行委員 会東部部会	515,280	-	-	27.1.22	精算	27.2.3	250,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 250,000	26.8.15	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	日韓ピース ウォーキン グ実行委員 会中部部会	385,787	-	-	27.1.22	精算	27.2.3	192,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 192,000	26.8.15	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	日韓ピース ウォーキン グ実行委員 会米子部会	385,787	-	-	27.1.22	精算	27.2.3	192,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 192,000	26.8.15	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	日韓ピース ウォーキン グ実行委員 会境港部会	465,787	-	-	27.1.22	精算	27.2.3	232,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(新規)		(補助率:1/2) 232,000	26.8.15	-	-				
鳥取県ウォーキング立県 推進事業補助金 (平成22年度)	鳥取市南商 工会	147,820	-	-	27.1.7	精算	27.1.19	73,000	
ウォーキング大会の開催 経費に補助(拡充)		(補助率:1/2) 73,000	26.9.12	-	-				
他の地方公共団体のみに 交付するもので交付決 定額(変更後)が3,000万 円未満のもの								161,000	鳥取県健康 マイレージ 支援事業補 助金
本庁執行分計								6,298,000	
出納機関執行分計								0	
単 県 分 計								6,298,000	

予算科目 (生活習慣病予防対策費)

① 国 補 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日		金額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県がん診療連携拠点病院機能強化事業補助金 (平成19年度)	県立中央病院 外2病院	一部	51,914,590	26.9.30	-	-	概算	27.3.30	51,913,000	
拠点病院が実施する次の事業を財政支援する。 ①研修への派遣・実施 ②連携協議会の設置・開催 ③院内がん登録の促進 ④患者等への相談支援 ⑤普及啓発・情報提供			(補助率:10/10 うち国1/2、県1/2)	26.12.26外	-	-				
がん専門医療従事者育成支援負担金 (平成22年度)	米子医療センター外3 病院	一部	871,000	-	-	-	概算	27.3.27	555,000	
がん診療連携拠点病院が、医師以外のがん専門医療従事者の育成に要する経費の一部を補助			(補助率:2/3うち 国1/2、県1/2)	26.10.14外	-	-				
がん専門医資格取得支援負担金 (平成23年度)	米子医療センター外5 病院	一部	1,578,950	-	-	-	概算	27.3.27	1,048,000	
県内病院が、医師の資格取得に要する経費の一部を補助			(補助率:2/3うち 国1/2、県1/2)	26.10.24外	-	-				
鳥取県院内がん登録拡大支援事業補助金 (平成23年度)	鳥取赤十字病院外4病院		11,717,000	-	-	-	概算	27.3.27	11,717,000	
院内がん登録に取組む県内医療機関(がん診療連携拠点病院以外)に対し必要な経費を補助			(補助率:10/10 地域医療再生基金)	26.10.28外	-	-				
健康増進事業費補助金 (平成20年度)	鳥取市ほか 18市町村		35,453,000	26.12.25	-	-	概算	27.3.30	35,453,000	
市町村が実施する健康増進事業についてその経費の一部を補助			(補助率:2/3うち 国1/2、県1/2、 一部国10/10)	27.1.7外	-	-				
他の地方公共団体のみに交付するもので交付決定額(変更後)が3,000万円未満のもの									3,386,000	休日がん検診実施支援補助金
本庁執行分計									104,072,000	
出納機関執行分計										
国 補 分 計									104,072,000	

② 単県分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考		
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	(支出年月日) 額			
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日						
鳥取県健康対策協議会 事務局強化対策費負担金 (平成4年度)	鳥取県健康 対策協議会		3,652,000	-	26.4.1	27.5.12	概算 概算 概算	26.6.13	2,070,000			
鳥取県健康対策協議会の 体制強化を図るため、 同協議会事務局経費の 一部を負担するもの			(補助率:定額)	26.3.28	27.3.31	26.5.1		26.10.23	791,000			
								計	791,000		3,652,000	
鳥取県大腸がん検診特 別推進支援補助金 (平成22年度)	鳥取市外5 市町		1,832,600	-	-	27.5.15	精算	27.5.26	703,000			
市町村が実施する大腸 がん検診についてその経 費の一部を補助			(補助率:1/2)	26.6.5外	-	-						
平成26年度鳥取県国民 健康保険特定健康診査・ 保健指導費負担金 (H20年度)	鳥取市外18 市町村		209,555,410	-	-	-	概算	26.8.22	69,843,000			
市町村の実施する特定健康 診査等の事業への負担金			(補助率:1/3)	26.6.17外	-	-					27.3.31	△ 254,000
											計	69,589,000
鳥取県8020運動推進事 業費補助金 (平成19年度)	(社)鳥取県 歯科医師会		439,784	-	-	27.1.13	精算	27.1.20	100,000			
8020運動の普及啓発、具 体的施策を支援するため の助成			(補助率:定額)	26.12.22	26.12.3	-						
											26.12.26	27.1.9
他の地方公共団体のみに 交付するもので交付決 定額(変更後)が3,000万 円未満のもの									130,000	平成25年度 鳥取県国民 健康保険特 定健康診査・ 保健指導費 負担金		
本庁執行分計									74,174,000			
出納機関執行分計									0			
単県分計									74,174,000			

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

(3)交付金

該当なし

## (4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料 の 名 称	委託契約 の 相 手 方	当 初 契 約			入札等年月日 (契約保金納 付等年月日)	完 了			支 出 の 状 況			備 考
				予定価格	契 約 年 月 日 (契 約 年 月 日)	契 約 額 (最 終)		契 約 期 間	契 約 形 態	支 出 区 分	支 出 年 月 日	金 額		
													変更契約 (契 約 年 月 日)	
公衆衛生総務費	国補	放射線測定機器 校正業務	千代田テク ノル大阪管 業所	1,512,000	(26.11.14) 1,512,000	26.11.14 ~ 27.3.20	26.11.12 (免除)	27.3.20	精算	27.4.10	1,512,000			
予定価格が50万円未満 のもの														
本庁執行分計											420,120			
出納機関執行分計											1,932,120			
目計											1,932,120			
結核対策費														
予定価格が50万円未満 のもの														
本庁執行分計											100,141			
出納機関執行分計											4,420,633		東・中・西福祉保健局	
目計											4,520,774			
予防費	国補	平成26年度 保健所HIV・ 性感染症検 診等に係る検 体検査業務 委託料	(株)ファル コバイオシ ステムズ	4,373,136	(26.4.1) 1,080円/件外 ( )	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.17 (免除)	27.3.31	精算	26.5.22 外	2,493,910			
予定価格が50万円未満 のもの														
本庁執行分計														
出納機関執行分計											3,474,330		H26明許 東・中・西福祉保健局	
目計											5,968,240			

(単位:円)

予算科目 (目)	国庫 単 の別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日			支出区分	支出年月日	金額		
					契約額	契約期間						
精神衛生費												
予定価格が50万円未満のもの										0		
本庁執行分計										0		
出納機関執行分計												
目計										2,078,843		福祉相談センター
										2,078,843		
特定疾患対策費	国補	重症難病患者入院施設確保事業委託	国立大学法人鳥取大学	(26.4.1)	26.4.1	26.3.17 (免除)	27.3.31	概算	26.10.28 戻入27.5.29	6,084,000 △ 1,352,295		難病患者等からの相談に応じるなど業務に特殊性、専門性があり、事業を円滑に運営するため。
	国補	難病相談・支援センター事業委託	国立大学法人鳥取大学	(26.4.1)	26.4.1	26.3.17 (免除)	27.3.31	概算	26.10.28 戻入27.5.29	4,731,705 5,953,000 △ 660,000		難病患者等からの各種相談に応じる専門知識及び整備された関連施設が必要なた
	国補	特定医療・特定疾患医療費審査支払事務委託	鳥取県国民健康保険団体連合会外1	(49.10.31外) @111.60外 (H27.1.1)	26.4.1 ~ 27.3.31	(免除)	27.3.31	精算	26.5.20 外	4,667,261		厚生労働省通知により、委託先が定められているため。契約は年次自動更新。
	単				同上		26.4.9					
予定価格が50万円未満のもの										622,405		
本庁執行分計										15,166,915		
出納機関執行分計										8,154,092		東部福祉保健局、中部福祉保健局、西部福祉保健局
目計										23,321,007		

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 県の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等年月 日 (契約保金納 付等年月日)	完了 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出区分	支出 年月日	金額	
		とっとりひきこもり生 活支援センター事業 委託	特定非営利 活動法人鳥 取青少年ピ アサポート	9,059,000	(26.4.1) 9,059,000 ~ 27.3.31	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.27 (免除)	27.3.31	概算	26.4.25 26.7.11 26.10.14 27.1.15 27.5.28	2,265,000 2,265,000 2,265,000 2,264,000 △ 746,000 8,313,000	
	国補	精神医療関係者研修	(公社)鳥取 県医師会、	800,000	(26.4.24) 800,000 ~ 27.3.31	26.4.24 ~ 27.3.31	26.4.17 (免除)	27.3.31	精算	27.5.27	800,000	
	基金	自死予防啓発に係る 広告掲載業務(鳥取 駅)	広告代理店 バーチカル	984,960	(26.4.1) 972,000 ~ 27.3.31	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.25 (免除)	27.3.31	概算	26.4.15	972,000	
健康県づくり推進費	基金	自死予防啓発に係る 広告掲載業務(米子 駅)	広告代理店 バーチカル	655,560	(26.4.1) 648,000 ~ 27.3.31	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.25 (免除)	27.3.31	概算	26.4.15	648,000	
	基金	糖尿病予防対策連携 強化事業委託	社団法人鳥取 県医師会	1,457,000	(26.4.28) 1,457,000 ~ 27.3.31	26.4.28 ~ 27.3.31	(免除)	27.3.31	精算	27.5.26	1,324,159	県内医師の協力を取り付 けて全県的に事業を実施 していくことができる団体 が他にないため。
	国補	食物アレルギー一対 策推進事業委託 (H25・繰越)	(公社)鳥取 県医師会	1,170,000	(25.5.15) 1,170,000 ~ 26.3.31	25.5.15 ~ 26.3.31	26.4.26 (免除)	27.3.31	精算	27.5.25	1,170,000	H26明許
	単県	食物アレルギー一対 策推進事業委託 (H26)	(公社)鳥取 県医師会	504,000	(26.6.27) 504,000 ~ 27.3.31	26.6.27 ~ 27.3.31	26.6.18 (免除)	27.3.31	精算	27.5.26	504,000	



(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			完了 年月日	支出の状況			備考	
				予定価格	契約年月日 (契約額)	契約期間		入札年月 (契約保金納 付年月日)	支出区分	支出 年月日		金額
健康づくり推進 費	単 県	「健康づくり文化推進 事業」業務実施委託	株式会社よみ うり企画	516,000	(26.4.17) 515,160 (27.3.10)	26.4.17 ~ 27.3.31	24.4.10 (免除)	精算	27.4.2	322,920	23年度のプロポーザルで 採用された企画提案の内 容に沿って引き続き事業 を実施。	
					322,920		随	27.3.16				
	単 県	とっとり健康家族ポ ータルサイト保守運営業 務委託	アイコンヤマト 株式会社	525,000	(25.4.1) 525,000 (H26.3.27)	25.4.1 ~ 30.3.31	24.11.30 (免除)	精算	27.4.14	108,000	24年度のプロポーザルに より業者を決定し、5年契 約を締結。	
	単 県	鳥取県ケータイで健康 づくりウォーカーキング システム保守管理業務 委託	富士通株式会 社鳥取支店	1,925,000	(26.4.1) 1,924,560	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.28 (免除)	精算	27.4.21	1,924,560	システムを構築した者しか 保守管理ができないた め。	
	単 県	平成26年度「ウォー キング立県19のまち を歩こう事業」及び 「ケータイで健康づくり ウォーカーキング推進事 業」実施業務委託	「ウォーキング 立県19のまち を歩こう」実行 委員会	2,802,000	(26.4.25) 2,802,000	26.4.25 ~ 27.3.31	26.4.18 (免除)	概算 戻入	26.5.19 27.5.8 計	2,802,000 △ 165,090 2,636,910	意志決定機関と実施機関 がどちらとも実行委員会 であり、他に実施できる団 体がないため。	
予定価格が60万 円未満のもの										1,446,835		
本庁執行分計										20,170,384		
出納機関執行分計										52,174	東部福祉保健事務所	
目計										20,222,558		

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約 の相手方	当初契約			完了 年月日 履行 検査 年月 日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 (契約額) 変更契約(最終) 契約年月日 (契約額)	契約期間		支出区 分	支出 年月日	金額	
生活習慣病予防対策費	国補	むし歯予防フッ 化物洗口事業委 託	(社)鳥取 県歯科医 師会	6,620,000	(26.4.1) 6,620,000 ( )	26.4.1 ~ 27.3.31	27.3.31 27.4.30	精算	27.5.27	5,154,963	歯科医療に関し専門的技術、知識 を有しているため
	国補	子どもの口腔機 能向上のための 歯科医師対応力 向上研修委託	(社)鳥取 県歯科医 師会	528,000	(26.7.9) 528,000 ( )	26.7.9 ~ 27.3.31	27.3.31 27.4.30	精算	27.5.25	528,000	
	単	歯と口腔の健康 づくり推進事業	(株)ウエ ブプラン プロモー ション	8,421,000	(26.8.22) 8,417,520 ( )	26.8.22 ~ 27.3.31	27.3.31 27.4.3	精算	26.9.8 26.12.2 27.4.20	4,000,000 4,000,000 417,520	プロポーザルにより業者を決定
	単	歯周病と糖尿病 を予防する！医 科連携推進 事業	(社)鳥取 県歯科医 師会	757,014	(26.7.9) 757,014 ( )	26.7.9 ~ 27.3.31	27.3.31 27.4.30	精算	27.5.27	757,014	
	単	鳥取県院内がん 登録情報セン ター運営業務委 託	国立大学 法人鳥取 大学	5,674,000	(26.4.1) 5,674,000 ( )	26.4.1 ~ 27.3.31	27.3.31	精算	27.5.27	5,674,000	県がん診療連携拠点病院である当 該相手方が院内がん登録に関する 高度で専門的な知識・技術を持つ 病院はないため。
	単	生活習慣病検診 等精度管理委託	鳥取県健 康対策協 議会	17,166,000	(26.4.1) 17,166,000 ( )	26.4.1 ~ 27.3.31	26.3.26 (免除)	概算	26.6.13 25.7.16 25.10.23 27.1.20 戻入27.5.21 計	6,532,000 3,070,000 4,023,000 3,157,000 △ 227,789 16,554,211	事業開始時からの情報蓄積があ り、個人情報を扱うため。
	単	がん検診受診率 向上総合啓発業 務	(株)エム アンドエ ムドット コー	6,663,600	(26.7.30) 6,521,040 ( )	26.7.30 ~ 26.10.31	26.7.24 (免除)	精算	26.12.18	6,521,040	昨年度使用したテレビCM等を再使 用することとしたため。
	国補	がん検診啓発オ リジナルトレッ トペーパー作製 事業委託	(株)シセ イ堂デザ イン	1,866,240	(26.8.5) 1,866,240 ( )	26.8.5 ~ 26.9.30	26.8.1 (免除)	精算	26.10.16	1,866,240	H23~25年度に作製した啓発物品 の追加作製であるため、版權を持 つ製作者と契約したため。
	国補	ストンプ肝臓がん 総合啓発業務実 施委託	(株)よみ うり企画	3,155,000	(26.6.10) 2,908,656 ( )	26.6.10 ~ 26.7.31	26.6.6 (免除)	精算	26.8.29	2,908,656	継続的な広報を行うことを目的に、 平成25年度にプロポーザルにより 契約した業者と26年度も契約を行っ たため。

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単費 の別	委託料の名称	委託契約 の 相手方	当初契約			完了 年月日 履行 査年月 日	支出の状況			備考		
				予定価格	(契約年月日) 契約額 変更契約(最終)	契約期間		入札年月日 (契約保証金納付等 年月日)	支出 年月日	金額			
生活習慣病予防対策費	国補	がん医療等対策 推進モデル事業 委託	国立大学 法人鳥取 大学	6,000,000	(25.12.3) 6,000,000 (26.4.30)	25.12.3 ~ 27.3.31	25.10.18 (免除)	前金	26.2.28	1,800,000	H25新規(債務負担行為) ・公募により事業実施者を選考した ため。 ・消費税率が変更したため、26年度 当初に変更契約。		
					6,171,428		随	精算	27.5.21	4,267,709			
	国補	肝炎ウイルス医 療機関検診事業 委託	(公財)鳥 取県保健 事業団	@3,828円外	(26.4.1) @3,828円外 ( )	26.4.1 ~ 27.3.31	27.3.24 (免除)	精算	26.5.28 外	2,940,066	検診区域が複数の圏域にまたがる検診 機関でないこと実施できないため。		
					(20.4.25) @98.0円外	20.4.1 ~ 27.3.31	随	精算	26.5.20 外	652,659			
	国補	かかりつけ医連 携受診奨励強化 事業	鳥取県国 民健康保 険団体運 合会外1 鳥取県健 康対策協 議会	534,000	(26.6.10) 534,000円 (26.9.25) (同上)	26.6.10 ~ 26.10.31 (同上)	(免除)	精算	26.12.4	534,000			
							随			1,312,200			
	予定価格が50万円未満のもの 本庁執行分計 出納機関執行分計 目計	単費	がん検診推進 パートナー企業 応募広告委託								2,542,094	広報課へ配当替	
											60,630,372		
													1,837,594
													62,467,966

(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えをうけて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単果 の別	委託料 の名称	委託契約 の 相手方	当初契約			完了 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	契約額			支出区分	支出 年月日		金額
					(契約年月日) 契約額	変更契約(最終) (契約年月日) 契約額					
				入札等年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	契約形態	履行検査 年月日					
母子衛生費											
予定価格が50万円未満のもの										384,000	
本庁執行分計										384,000	
出納機関執行分計										0	
目計										384,000	

18 工事請負費調べ 該当なし

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ  
(1)公有財産  
ア 土地

(平成27年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)
普通財産	鳥取県立東部 健康増進セン ター(いなば)	鳥取市松原	5,155.76	不明	増加	H				H	5,155.76	不明	
	(財)鳥取県保 健事業団総合 保険センター	鳥取市立川町	3,379.00	不明	増加	H				H	3,379.00	不明	
	鳥取県立東部 健康増進セン ター	鳥取市松原	117,327.54	不明	増加	H				H	117,327.54	不明	未利用財産有り
	鳥取県立中部 健康増進セン ター	東伯郡湯梨浜町	19,456.37	不明	増加	H				H	18,510.65	不明	未利用財産有り
計			145,318.67					945.72			144,372.95		
合計			145,318.67					945.72			144,372.95		

イ 建物

49

(平成27年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況				本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日		面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)
行政財産	鳥取県立精神 保健福祉セン ター	鳥取市江津	1,013.41	208,485,849	増加	H				H	1,013.41	208,485,849	
	計		1,013.41	208,485,849	減少	H			0		1,013.41	208,485,849	
普通財産	鳥取県立東部 健康増進セン ター	鳥取市松原	2,583.54	436,555,403	増加	H				H	2,583.54	436,555,403	未利用財産有り
	鳥取県立中部 健康増進セン ター	東伯郡湯梨浜町	3,035.39	741,698,538	増加	H				H	3,035.39	741,698,538	未利用財産有り
計			5,618.93	1,178,253,941	減少	H			0		5,618.93	1,178,253,941	
合計			6,632.34	1,386,739,790					0		6,632.34	1,386,739,790	

ウ 山林 該当なし

エ 不動産売却 該当なし

オ 財産の交換 該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮桟橋、浮ドック、航空機) 該当なし

キ 物 権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等) 該当なし

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成27年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備 考
		増	減			
出えん金	円 200,000	円 0	円 0	円 200,000	財団法人 鳥取県保健事業団	
合 計	200,000	0	0	200,000		

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
郵便切手及び郵便はがき	円 20,594	円 174,920	円 192,120	円 3,394	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バス プリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	20,594	174,920	192,120	3,394	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成27年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末	備 考
	購入枚数	使用枚数及び金額		
枚 36	枚 60	枚 44 円 36,020	枚 52	

(3)基金

(鳥取県自殺対策緊急強化基金)

(平成27年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
(内閣府) 基金	円 56,541,552	円 116,408	円 (35,334,745) 37,634,745	円 (△35,334,745) 19,023,215	( )は出納整理期間中における増減額 平成27年5月29日取崩し
合 計	56,541,552	116,408	(35,334,745) 37,634,745	(△35,334,745) 19,023,215	

(4) 債権

(平成27年3月31日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本年度中				本年度末現在高		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
鳥取県保健事業団総合保健センター用地貸付	54,532,552	1	0	0	6,816,569	0	47,715,983	1	
旧中部健康増進センター貸付料	2,138,071	2	0	0	2,138,071	2	0	0	
旧中部健康増進センター配電線用地貸付料	28,500	1	0	0	28,500	1	0	0	
「ウェルネス・イン・因幡路」用地	115,048,714	1	0	0	5,002,118	0	110,046,596	1	
合計	171,747,837	5	0	0	13,985,258	3	157,762,579	2	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ  
 (1) 土地及び建物  
 ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	電力供給のための配電線施設設置	東伯郡湯梨浜町南谷	電柱9本 支線5条 支柱3本 管路 1.52㎡ 支柱1本	H22.4.1	S57.7.15 S59.12.10 H3.9.10 H11.4.1 H17.4.1 H20.7.25	H22.4.1 ～ H27.3.31	月額・年額 28,500	28,500	倉吉市駄経寺町 245-6 中国電力(株)倉吉 営業所	元中部健康 増進センター 用地
	(財)保健事業 団中部支部駐 車場	"	94.5㎡ 161.25㎡	H22.9.1 H22.8.30	H12.4.1 H22.9.1 H22.8.30	H22.9.1～ H27.3.31 H22.8.30～ H27.3.31	月額・年額 58,780 85,461	58,780 85,461	鳥取市富安二丁目 94番4(財)鳥取県保 健事業団	"
	「ウェルネス・ イン因幡路」用 地	"	5,155.76㎡	H19.3.26	H19.3.26	H19.3.26 ～ H49.3.25	月額・年額 5,002,118	5,002,118	神奈川県横浜市中 区山下町24番地605 (株)シンリョー	会社分割に よる契約者 名義変更有 り
	(財)鳥取県保 健事業団総合 保健センター 用地	鳥取市立川町6丁目	3,379.00㎡	H4.7.2	H4.7.2	H4.7.2 ～ H34.3.31	月額・年額 6,816,569	6,816,569	鳥取市富安二丁目 94番4(財)鳥取県保 健事業団	
計								11,991,428		
合計								11,991,428		

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先住所氏名	備考
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	(財)鳥取県保 健事業団中部 支部として	東伯郡湯梨浜町南谷	195.04㎡	H24.4.1	H22.8.30	H22.8.30 ～ H27.3.31	月額・年額 1,993,830	1,993,830	鳥取市富安二丁目 94番4(財)鳥取県保 健事業団	元中部健康 増進センター
計								1,993,830		
合計								1,993,830		



(2) 物品

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住所	氏名			
簡易型筒圧式 HEPA空気清 浄機	2	米国ENVIRCO社製 ホビカド・アソウリン	H24.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 無料	0	堺港市米川町44 鳥取県済生会境港総合病院	済生会境港総合 病院	第二種感染症指定 医療機関としての機 能を高めるため		
"	1	"	"	月額・年額 無料	0	倉吉市東昭和町150 鳥取県立厚生病院	鳥取県立厚生病 院	"		
"	3	"	"	月額・年額 無料	0	鳥取市江津730 鳥取県立中央病院	鳥取県立中央病 院	"		
合 計					0					

21 借受不動産明細調べ 該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管後年月日) 取得年月日	耐用年数	取得価格	不用決定年月 日	不用とする理由	処 分			備考	
							売却棄却の別	売却方法・棄却理由	処分 年月日		売却 額・処 分費用 円
X線撮影装置	1	H7.6.27	6年	6,288,150円	H27.3.13	使用不能のため	棄却	使用不能のため	H27.3.13	0	実際はH22年度に処分済 不用決定手続きを行っていないが たため、監査指摘によりH26年度で 手続きを行ったもの
自動血球計数装置	1	H4.7.17	6	5,407,500	H27.3.13	使用不能のため	棄却	使用不能のため	H27.3.13	0	実際はH22年度に処分済 不用決定手続きを行っていないが たため、監査指摘によりH26年度で 手続きを行ったもの
カラーテレビ	1	S59.12.20	5	173,600	H27.1.26	使用不能のため	棄却	使用不能のため	H27.2.9	0	買い換えによる業者引き取り
合 計	3			11,869,250						0	

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個 数
27年3月31日 ~ 27年3月31日	・ 有 ・ 無		

27 貸付金等状況調べ 該当なし

〇 意見、要望等  
なし

